京城日報

中樞院官制改正

去る二十七日の官報を以て、中樞院官制が改正せられた、從來同院はあまり重要視されてゐなかつたのである、有體に云へば、從來はあまり招集されたこともなく、議員の多數が決議權を有せず、世間一般から殆ど存在を認められなかつたのであるが、今回の改正により始めて諮詢機關として意義あるものとなつたのである。是れ實に齋藤總督の文化政治中の最も重大なる改革と云はねばならぬ。

改正の要點は別項小田書記官の談にあるが如く、第一に朝鮮人を優遇して議員資格を高めたことである、從來勅任待遇であつた顧問を五人に減じたと共に之を親任待遇とした。云までもなく現在朝鮮に於ける親任官は總督政務總監軍司令官等極めて少數である。第二に從來の賛議副賛議を廢して悉く之を參議とし、同時に定員五條を削除せられて、參議は悉く議事に對して決議權を與へられ、議員の意見を大に尊重されることゝなつた。

第三に從來の慣例を破り各道より若手で新智識ある參議一人宛を選定された、之は將來に於て增加されることゝである。又一方に於ては病氣其他の事故で缺席勝の人を除くの外、從來の顧問賛議を其の儘として置かれた事は、過渡時代に於て急激なる改革を行ふ事が、却て不良なる結果を生ぜんことを顧慮せられた關係と思ふ、從來顧問賛議副賛議を通じて合計四十一人であつたが新に顧問二、參議二十六即ち二十八人の新議員を加へて總計六十九を算するに至つた次第である。

第四に從來一度議員となつた者は終身其地位を失はないことになつてゐたが、少數の人に此椅子を獨占せしむることは、中樞院其もの、性質上間違つてゐるので、今回は廣く一般の意見を聽くと云ふ趣旨により、無任期を改めて年期制とし三箇年の年限を過ぐれば新陳代謝せしめて新しき人才を網羅し、以て時勢に順應し時代的思想を代表せしむることゝなつたのである。

次に議員の手當を改正して、物價騰貴による苦痛を輕減された事は、遲蒔ながら當然の事と云はねばならぬ。

理論上より云へば、總督府の最高諮詢機關たる中樞院議員は、他の諮詢機關即ち道協議會府郡協議會等と同じく、其議員たる資格上に於て、內鮮人の區別がないわけである、將來果して此方針に進んで行かれるや否やは疑問であるが、中樞院は其歷史が古くして朝鮮人の獨占であり、道、府、郡、面、協議會は昨今の設置にかゝり、其時代的社會狀態が[illegible]ある結果であらう。

要するに吾人は此重大にして意義ある改革を衷心より歡迎すると共に、議員諸氏は新なる使命を帶びて、聖旨に副ひ奉り總督の忠實なる諮詢機關となり朝鮮の統治上に關して吾人の期待に背かず、其重大なる職責を果されんことを切望に堪へぬ次第である。

日本文化と聖德太子 (一)

賀田直治

今年今月は聖德太子の千三百年忌に當るから、この偉人の事蹟を紹介し、併せて現代に對する活參考を得る爲め、この文章を草し之を公にする次第である（大正十年四月廿四日南山天滿宮大祭の日講演）

◆日本の文化は一言にして云へば、日本建國の精神卽ち固有の勇、進取、擁護、消化の有力なる民族性を以て外國の文物を導入して之を日本化し、併せて國民の融合一致を以て、獨特に共鳴し發達したる進化現象を云ふのである。第一には朝鮮及支那の文化を消化融合し、第二には歐米文化を攝取したのである。

◆其の第一の著なる時期は即ち大化の改新で、第二の著なる時期は即ち明治維新の改革である。共に外國文化の影響を受けて日本の各種の方面、換言すれば外部物質上の方面も、內部精神上の方面も共に著しい變革進步を現はしたのである。

◆勿論文化の改新と云ひ、明治の維新と云ひ、變化は起るの日に起るにあらずしてその由來し淵源する所は、深く遠いのである、つまり播かぬ種は生えず、播いたる種の良否に依り花や果實に於て、良否が分ると同じ道理である而も其の時期は、文化の性質と交通の狀態等に依り遲速あるものである。

◆斯る改新又は維新に就ては第一には國民一般の努力が必要であるが就中常に之を指導し、中心となるべき人格者の獻身的行爲が肝要であり、第二には國運又は時運の如何にも依り、第三には其の接觸する文化に隨つて其の狀態が變化するのである。

◆斯る見解を以て文化の改新を見る時は、其の改新の淵源となるべきものは勿論神代以來の日本の自然的發達と、外來文物の影響とに依るが、其の最も基礎となり、土臺となつたるものは文化の改新を距る事二十六年前に薨去せられた聖德太子の攝政せられた所謂飛鳥朝時代である此の聖德太子の攝政三十年の間に於て未だ曾て見ざりし日本の文化政治が可なり內部に行き渡つたのみならず外國に向つても識認せられ、又は尊敬を受くる丈に可なり燦然と輝くに至つたのである。併し此は勿論從來の粗野狀態に比して卓然面目を改めた事は明かだが當時の朝鮮の新羅や支那の隋國は旣に〳〵開ける文化を有せる丈に未だ安心すべき狀態とはならぬので種々の人物を兩地に遣はして所謂咀嚼又は視察を遂げしめ、之等が歸りて大化の改新上に働いて其大成に貢獻したのである、之に一段落は著いたもの、尙ほ之が仕上げ又は普及に就ては、次の天智天皇の近江律令とか、大寶律令とか、養老改定律令とかの名に負ふ如く、數代を費して完成したので、其の最も燦爛と咲き匂へる文化は即ち奈良朝の文化時代であつたのである。

鮮人教育と音樂 (上)

京城女子高等普通學校教諭　石川義一

既に愚見を公にせし如く音樂は人々の靈感より發せらるゝ藝術であつて決して人爲的に出來得るものではない。我等音樂家は人に賴まれて作曲などは出來るものでありません。音樂は其時代々々の萬民の眞の聲なので無理に出來るものではありません。

近頃內鮮融和文化運動と云ふ社會運動が起つて居ります、誠に結構なことです。けれども內鮮の融和を圖るには此の音樂を以てするに限ります。音樂を聽いて感じを惡くする人種は世界何れの所にもありません。又音樂は一人づつ別個に味ふべきものでなく萬人が同時に同所で一緖に其音樂の妙味を味はれます殊に音樂は老兒にも子供にも好いものです。他の藝術と音樂と異なる所は此所に存します。萬民一樣に而も平等に味はれることは實に社會教化の上に於て大切なことである。萬人が一堂に集まるだけでも意志疏通があるものである。况してや高尙優美な音樂を聽けば不知不識の間に滿堂の聽者が清き情緒に導かれるのです。音樂を聽いても理解されないと云ふ人もあるが其の人は理解されないでない、ボンヤリと理解はして居るが唯口に出ないだけです。卽ち言葉で云ひ得ぬ理解なのです。音樂は理解すべきものでなく味ふべきものです。音樂を味ふと云ふ點から云へば內地人よりも朝鮮人の方がズット上であると思ひます。私の二三週間の經驗に依りますと鮮人の音樂を好くと云ふ點から見れば到底內地人の及ばぬ所です。

從つて彼等は目下非常なる熱心を以て音樂を渴望して居るのです。現に我等の學校の生徒は鐘が鳴つても音樂の敎室から出て行かふとはしないでもう一度唱へたいと生徒から註文される事が度々あります。彼等は音樂に飢ゑて居り渴望して居るのです、此の音樂が高尙に淸らかなる一ツの藝術として彼等に與へることは如何ばかり彼等の心を慰め且つ彼等の考へを高尙にするでせうか。學校で習つた唱歌は朝な夕なの彼等の靈魂の絶えざる慰めであると同時に彼等の生命であります。

妙な女 二十二

奧野他見男

何處に？』

『あすこの』

と指さしながら、

『それ髭のむぢやくしてる男の顏が見ゑるでせう、彼男よ』

『何ゥ厭なんだよ』

『默つてゐて私の一擧一動をジロ〳〵見てゐては他人に云ふのよ、大嫌ひ！』

『君見られたかい？』

『乾度見られたでせう、でもいゝわ、誰が見たつて構はないことよ、今日はウンと見せびらかして遣るんだから』

と、女の眼は己れに贊成を求めた。己れは何う云つていゝか解らなかつた。

芝居は豫想してゐた通り、些とも面白くなかつた。最初から面白い芝居で無いと度胸を定めて坐つた故か、益々面白くなかつた。

『あ、厭だ』

と思はず呟やいた。

『少し我慢しなさいよ』

と女は制した。默つて辛抱した。己れは之で君に對する義務を果したから、もう歸ると云ひ出した。女は止めたけど聞かなかつた。

『私だつて些とも興が乘らないんだけど、義理として最後の幕丈は何うしても見なくちやいけないの、困つたわ歸つちや不可ないわ』

と愁訴したけど、己れは前夜からの睡眠不足が祟つてか身體がだるくて仕方が無かつたので、歸して吳れと終には賴む樣に云つた。

『ぢやね私最後の幕だけ見りやいゝんだから、其れまで何處か散歩しませうかそして貴方だけ直ぐ歸つたらいゝぢやないの』

『ぢや』と云つて己れは立上つた、女は後から續いた、しッく〳〵と云ふ聲が後の方でした、乾度嫉ましかつたんだらう。

外へ出て、孰方へ行かうかと二人は相談した。人形町へ行かう、夜の人形町は濱町氣分で美しいよ』

『ね、それがいゝわ』

と云つた。女はいゝことを云つて吳れたと許りにこりと笑むだ。二人は電車に乘つた。

下りた所は水天宮前だつた、美しき賑きの中は相變らず人で充たされてゐた。二人は一渡り歩いて今度は道を代へて兩國へ出た。隅田川が靜と月光で濡はれてゐた、向岸の家々からは燈の光だけが見ゑてその光が小波に搖々とした。

『まアー、此の隅田川と較べて何と云ふ美しいんでせう、暫く立つてませう、ね』

と云ひながら、石を敷いた防堤の上で二人は暫く腕組交しながら、見惚れてゐた、ボーウ〳〵と云ひながら小さい汽船が上つたり下りたりしてゐた。それも一入趣きを添へた。二人は此麼に美しい此麼に靜かな夜の隅田川を見たのが始めてだつたので、行くとなく感激に胸が躍つた。その感激は男女の此の二人を結び付ける機會をヨリ一層近づけしめた。

『もう歸りませうか』

と、女は云つた。己れは頷いた。日本橋俱樂部の裏道の人通り少い細い路を二人は態と選んだ、その方が二人には何でも話合ふに都合が好かつたからだ。斯くて心よい氣持ちを抱きながら、二人の腕は間もなく遂に放たれて了つた。

本紙定價　一ケ月金[illegible]　發行兼編輯人　大原和武　印刷人　小川三之介　發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社　電話番號長六千九番二[illegible]

普通文官試驗講義錄
名譽顧問　正三位　尾崎行雄
會長　前大藏大臣貴族院議員　勝田主計
日本大學法制學會編纂
組織と內容を根本改定して新學期を開講す
就職難の聲を眺めよ官界人材を需むること急也
徒手飛躍せんとする青年は來れ
會則進呈　東京市日本橋區[illegible]　日本大學學會法制出版部

開業　海外內地成功者續出
責任保證　難病治療新事業　無料優待

ラーヂ　ケント自轉車　景品付賣出
販賣店　京城黃金町一　主催發賣元　日米商店

朝鮮の匂ひ

名僧南天棒中原鄧州老大師著
無門關
賜天覽
發行所　先進堂

岸蘆風編書　習字兼用
候文と口語體　三體女子實用文
日用語漢字のくづし方
最多く用ふる三體いろは習字帖
全國書店販賣

最新刊
朝鮮職員錄
處世と倫理
勞働運動と新哲學
修養百話
大阪屋號
加平出張所

忽五版
ポケット朝鮮語學捷徑
短日月にて容易に朝鮮語に精通し得るやう實際的に編纂したるものは唯本書あるのみ
發行所　京城本町二丁目　巖松堂書店
取次　各地の書店に於て販賣す

新刊
赤裸々な女の姿を最も大膽に描寫して歐洲各國の讀書界を震駭せしめたる現代無二の書にして既成の文學を超越したる名著也
マグダレン・マルクス著　山田わか女史譯
女
先づ此の熱狂的賞讚の聲を聽け！
耕文堂　大阪屋號

忽三版
中野正剛著
滿鮮の鏡に映して
此著は單なる月並の視察記ではない。主要なる目的は亞細亞共存の大義に對する日鮮支人の自覺を喚起するにある。殊に全篇を一貫して痛烈に深刻に、心の鏡に映し出されてゐるものは、漲つてゐる島國根性の剔抉である。滿鮮の諸士よ、來りて此著を批判せられんことを切望する。
東方時論社　大阪屋號

勸業債券
五月二日より十五日まで賣出し
◇美しい新形十円券
◇割增金空前の多額
趣味と實益

賠償額決定
一千三百二十億馬克

【巴里二十七日發電】賠償委員會は全會一致を以て獨逸の支拂ふべき賠償總額を一千三百二十億金貨馬克となす事に決定したり

【倫敦二十七日發電】賠償委員會の決定せし獨逸賠償總額はベルサイユ條約第二百三十二條第二項並に第八編第一に準據するものにして一千三百二十億馬克なる數字は條約第二百三十八條に規定する金額を控除したるものなるが此數字中には第二百三十二條第二項の獨逸が負擔こして辨濟すべき白耳義が一千九百十八年十一月十一日以前に於て同盟及び聯合國政府より借入れたる一切の金額を包含せず

曖昧な新提案
英國側說明要求か

【倫敦二十七日發電】英當局の談に依れば獨逸の新提案に對する英國政府の態度は猶全く留保的にして可否を言明せず今日迄の所華盛頓政府よりは獨逸の通牒に關し未だ何等の通知なし然れども兎に角伯林にて發表されたる獨逸の提案は其の保障に關する點に於て甚だ曖昧なるを以て之に關する說明殊に賠償年賦期限に關する說明を求むる方法を採る事となるべし

ルール占領と佛

【巴里廿六日發電】佛國首相ブリアン氏は發表して曰く倫敦にて開催せらる、最高會議は五月八日より始まるべく米國を經て聯合國の受け取るべき獨逸の提出したる賠償案は孰れも不滿足のものたるや明かなり故にルール地方占領の準備は最高會議期間中繼續されざるべからず

獨提案拒絕說

【巴里二十七日發電】米國人側の報道によれば米國は駐米佛國大使ジュスラン氏に對し獨逸提案は絕對に承諾すべからざるものなりこ通告したりこ

英來年度豫算

【倫敦二十六日發電】大藏大臣チェンバーレン氏は次年度豫算を試みに確定して九億五千萬磅を超過せざるべしこ云へり

罷業解決有望
坑夫讓步か

【倫敦廿七日發電】炭坑爭議の解決は更に有望こなり政府は二十七日政府の補助金額を提示したるが右の結果は賃金は一率に一日三志の値下げこなるが炭坑夫側にては妥協せざるを得ざるべしこ

鐵道員折れる

【倫敦二十七日發電】鐵道從業員組合執行委員は先に決定せる石炭運輸停止は病院公用共用乃至家庭用の石炭には適用せず唯商業用石炭にのみ適用することに決し尙先に解任されたるノッチンガム鐵道從業員を無條件にて復職せしむる爲に組合の全力を盡すことに決定せり

對米關稅戰爭

【華盛頓二十六日發電】米國緊急關稅率に對し關係の加奈陀濠洲南阿亞爾然丁其他南米諸國が關稅戰爭を起さんこを示せり右關稅率は事實上小麥、羊毛、肉類、農產物の輸入を阻止するものなり

諸州排日を援助

【桑港二十六日發電】當地にて發表されたる所に依れば加州知事スチーブンス氏はユタ、アリゾナ、コロラド及びオレゴン諸州知事より日本移民問題を援助する旨の誓約を得たり

比島獨立問題
米政府反對

【東京電報】今回來朝せるウッド將軍の使命に關しては種々臆測あるが探聞する所によれば同將軍渡來の目的は米國政府の命令により比律賓獨立問題に關し調査せんこするものにして前總督フォーブル氏を同伴せるは全く此の目的のためなり蓋し米國共和黨政府は當面の問題たる比律賓獨立問題の解決をなさゞるべからざる立場に在り本件は政治問題こして米國にこり重大問題にして議會に於いて屢論議せられ現政府は多年懸案たる本問題に對し態度を定むるの必要ありて民主黨ウィルソン政府に於ては比律賓の獨立を承認せんこの意向を有しブリアン氏は特に其の論者なりしが現政府は寧ろ反對の意向を有し居れるが如し

特許權制限案
米陸軍卿勸告

（華盛頓電報）米國の獨逸系市民が米人の發明せる殊に銃砲の特許權を盜み米政府より特許權を得るもの多き爲陸軍卿ウィークス氏は今回議會に對し假米國人に專賣特許權下附の制限法律設定を勸告せり

殖民地會議期
五月十五日開會に決定

原首相は殖民地殊に滿蒙統治の根本方針に關し重要協議を爲すべく五月十五日內田外相田中陸相齋藤朝鮮總督山縣關東長官、由比青島守備軍司令官等各關係長官を永田町官邸に招致することに決定し夫れ〱通達する處ありたり（東京特電）

不逞鮮人
取締が主題

右會議には原首相初め齋藤朝鮮總督、山縣關東長官、古賀拓殖局長、赤塚奉天總領事、立花關東軍司令官出席し

附議事項は西伯利の過激派侵入に對する防備不逞鮮人取締に關するものにして西伯利より漸次撤兵すると共に過激派が南漸し來り國土防衞上由々しき事象を惹起するの虞あるを以て當然滿鮮にて之が防備方法を講ずるの必要あり殊に不逞鮮人の取締は朝鮮關東兩官憲が連絡をこり積極的手段を講ずるにあらざれば十分の成績を擧げ得ざるべきを以て種々の方策を協議し滿洲に於ける我が經濟的事業に對する發展策こも併せ協議する豫定なるが從來滿洲に於ける我が政策は拓殖局內務省陸軍參謀本部こ三省鼎立し來りたるが他省の政策に屢抵觸するの虞あるを以て之が統一策をも講ずるため會議の召集を見る次第にして世間一部に傳ふるが如く廣汎なる對支外交に觸る、事なかるべし（東京電報）

御慰問使差遣
南洋防備隊へ

天皇陛下並に皇太子殿下には臨時南洋群島防備隊司令官野崎少將以下將卒へ御慰問並に狀況視察の爲左の通り侍從武官東宮武官を御差遣の御沙汰ありたり而して兩武官は近日中に巻烟草其の他の御下賜品を携帶して出發の筈なるべしこ（東京電報）

侍從武官　松下東治郎
東宮武官　犬塚太郎
臨時南洋防備隊へ被差遣

下院議長辭職

【倫敦二十六日發電】英國下院議長ローザンジー氏は辭職せり

獨帝移住出願
伯刺爾へ

【倫敦二十六日發電】前獨逸皇帝ウィルヘルムはブラジルの南部にある荒廢したるマツト、グロッソ市に居住を定めたしこ和蘭政府に許可を出願したりこ

ストーレー首相
六月上旬來朝

濠洲ニュー、サウスウエレス州首相ジュン、ストーレー氏は英京に於ける首相會議に列席の序を以て六月六日加奈陀郵船にて横濱着原首相其他こ會見し日本こ濠洲この親善を計るべく各地觀光の後夫人令孃及び秘書官こ共に六月十三日神戶よりアレクサン號に搭乘すべしこ（東京電報）

遞信局長會議

遞信省に於ける遞信局長會議は二十八日午前十時より開會秦次官小久保勅參各局課長並に各遞信局長出席左記事項を協議し正午休憩午後は經理局及び秘書課關係事務につき協議午後四時散會せり（東京電報）

一、遞信事務の振興方針に關する件
一、[illegible]の失業狀態に關する件

松田代議士
渡米不能か

渡米代議士田中庚申俱樂部の松田三德氏は兩三日前より令息危篤のため二十八日高松市に歸京したるが或は渡米を見合すに至るやも知れず然る場合には補缺こして矢島專平氏に決すべし（東京電報）

中樞院改制要點（下）
地方議員選任、手當增額　專任書記官通譯官設置
中樞院書記官長　小田幹治郎氏談

第四[illegible]方法は[illegible]の改正こ同[illegible]全體が其任[illegible]ので、總て新に選[illegible]る。其處で此機會を[illegible]在來の議員其他の中から[illegible]人を選拔するこ同時に地方的に各道から適任者を選拔するこいふ方針である[illegible]任のする行り方こして最も當を得たものであつて、可成其の數を多くするのが趣旨にも合ひ時勢にも適應する譯であるが、[illegible]意味を徹底させるのは[illegible]つて、漸次其の方[illegible]のが寧ろ機宜を[illegible]、其れで此[illegible]止まら[illegible]議員は必[illegible]るこいふ譯で[illegible]はないが是れも今回は朝鮮人の[illegible]が選任される筈である。議員の選任に付ては官選よりも選擧が適當であるこいふ議論もあらうが、理論は或はさうかも知れぬ。併し實行した結果を豫想して見るこ、果して適任者が得られるかごうかが頗る疑はしい。官選にする趣意は官から見て都合の好い人を選任するこいふ便宜から出たのでは勿論ない若し**其の意味**ならば少々官選の爲には都合が惡くても、一般の希望に副ふやうに、官選を廢して選擧にしなければならぬか、一般の意思を代表し且職責を完うせしむる點に於て、成るべく遺憾のない人物を得るためには今日の狀態から考へて、官選にして置いて選拔を極力適當にするのが安全であるやうに思ふ。他日選擧で適任者が得られるやうになれば勿論其れに越したことはない。發表の上選任された人が事實適任者であるかいかは元より**未知數で**あるが、兎に角適當な人物を擧げるこいふ方針で愼重に詮議された結果であることは私がいふまでもない所である。第五は議員の手當を改正し幾分の增額になつたのは世間並のことであつて、是れは取立ていふ程のことはない。第六は從來兼任であつた書記官こ通譯官を專任こしたことであるが、專任の書記官長を置きながら專任の書記官も通譯官もなかつたこいふことは間違つて居るのであつて、其れを專任にしたのは當然のことである。以上が改正の概要であつて、世間の說では**建議權を**認め、諮問事項を定めるのが宜しいこいふやうなことも聞いたのであるが其れは今回の改正では規定を設けて居らぬ、一應諮問に應答するこいふのみでは意見を表示するこいふ範圍が諮問事項に限られるので更に建議權を認めて諮問以外の事項に付いても意見を提示する必要がないではない、又私こしては建議權を認めて差支はないこ思ふが、今の所中樞院は諮問機關であるから、建議權を認めねばならぬこいふ理由もない、意見があれば必ずしも院議こして提出するには及ばない、其を**總督の耳**に入れる方法は幾らもある、又院議でなくても適當な意見は採用することに吝なる譯はない筈である。隨つて特に建議權を認める必要がないこもいへる。諮問事項に明定するこいふここは是れは一利一害であつて、其れが直に宜しいこはいへぬ。又理窟からいへば其の可決を得るここが條件になつて居るならば、事項を示して必ず諮問をするやうにする必要もあるが、實際は兎に角、**應答を用**ゐるこ否こは諮問こいふここ自體に於て總督の任意であるから、諮問事項を定めるこいふここは寧ろ無意味であるこもいへる。今度の改正に於て其れ等の點を規定に加へなかつたのはさういふ理由かは知らぬが、其れを加へないため改正が不十分であるこはいひ得ない。要は運用の如何に在るここで可否共に今後の事實に徵する外はない、苟くも改正をした以上總督に相當の考へがあることは勿論である。私は議員こなつた人が十分其の職責を完うすることが何よりも肝要こ思ふ

警務指示事項（二）
各道警察部長に對する

警務課

一、警察官の風紀に關する件

近時警察官の風紀に付兎角の非難を聞くは洵に遺憾なり人を制し秩序の維持を以て職分こする警察官にありては殊に身を愼み世人の疑惑に遠ざかるべきは固より論を俟たず曩に十三道悉く亂れ客銃匪賊の跳梁相踵で到るや二萬の警官悉く死を決し身を挺し其危急の際時に痛飮多少末節に拘泥せざりしことありしこ雖も常軌を逸するの所爲は長く斟酌すべきにあらず規律節制は警察の生命なるを以て諸君は特に此點に留意せられむこを望む殊に漸く去れる際安逸を求めむこするは人情の自然なるが如きも一度弛怠を生ずるは百事忽ち廢るを以て此際益紀綱に注意し警察の聲價を發揚するに努めらるべし

二、警察官の教養訓練に關する件

警察の能率は警察官各人の努力向上こ警察全體の統一共動こに俟つ幸ひにして諸君は善く時局を諒解して緩急相救び全鮮の警察皆善く一致協同して其連絡共活動殆ご間然する處なし目下の急務は速に訓練淘冶して多數の優良警察官を養成することに即ち是なり之を以て速に教養規程の制定を急ぎ本府の警察官講習所を擴張して數回各種の講習を行ひ銳意教養に憊卒しつゝあり凡そ事功の擧否は一に懸て人に存す諸君之を念ひ警官の訓練に對して不斷の努力を拂はれむここを望む

三、警察署、派出所、駐在所の位置及管轄區域に關する件

現在の警察署管轄區域、派出所駐在所、受持區域は制度改正の際便宜上概ね從來の警察、憲兵分隊、分遣所駐在所の管轄區域に依りたるもの多く位置及管轄區域の適否は延て警察活動の周否遲速に關係するこ甚大なるを以て諸君は實施に付精密調査攻究の上改正を要するものは速に之が整革し警察力分布上遺憾なきを期すべし

四、派出所、駐在所の設置及廢止に關する件

警察官派出所、同駐在所の設置又は廢止に當り道訓令こ道告示こを以て發せらる、向あり（咸北道）同一事件に對し重複するの要なきのみならず本件は道告示を以て定むべき性質のものに付爾今注意を要す

五、警察吏の配置に關する件

巡查の派出所、駐在所配置に關しては土地の狀況區域の廣狹其の他種々の事情を參酌し以て適當に按排配置すべきは今改めて贅言を要せざる所なるも實際の狀況を見るに尙考慮充分ならざるものあるが如し殊に派出所駐在所の配置人員を減少し徒らに警察部警察署に人員を集中するが如き傾向あり斯くては直接部民こ接し查察を周到にし執行務を適切ならしむる上に於て甚だ遺憾なるを以て更に此點に一段の考究を要す

教育調査論點
普通學校敎育用語問題

朝鮮教育調査委員會は五月二日京城に於て開會の筈なるが鮮人教育に關する根本方針は初等教育普及に於ける日本語教育に關し前回に於ては決定を見るに至らず初等教育こ朝鮮語を使用すべしこの件は種々議論ありしためこれ亦決定するに至らず今回も引つゞき該問題を協議し贊否こも有力意見あるを以て容易に決定せられざるべく**贊成論者**の主張は日鮮兩民族の融和を計る言語教育により感情の疏通を計らしむるにありて內地語の普及に資せしむるにありて朝鮮語の一般使用を排絕せしむるを要すこなし又**反對論者**は全然內地語を使用する事は言語の不通のため甚だしく努力を要さしめ鮮人の頭腦開發に不利を來らしめ延いては治鮮政策に惡影響を及ぼすこ云ふにあり尙同調査委員會は根本教育方針決定につき教育令に關し審議する由なるが朝鮮總督の特別制度こして小學中等學校師範學校大學こ設け教育の連絡統一を計すべく教育令の改正をも審議すべしこ云ふ

調査會出席者
內地側

五月二日朝鮮總督府に於て臨時教育調査會開催につき內地側よりの參列者氏名左の如し

法制局事務官馬場鍈一同參事官山[illegible]▲大藏省參事官三土忠造▲拓殖局次長浜田恒之助▲東京帝國大學教授姉崎正治▲貴族院議員澤柳政太郎同鎌田榮吉同江原素六▲文部省宗教局長粟屋謙

舊慣制度調査
本日委員會規程を公布

舊慣及制度調査委員會は三十日官報を以て公布の筈なるが其全文左の如し

第一條　朝鮮總督府に舊慣及制度調査委員會を置く舊慣及制度調査委員會は朝鮮に於ける舊慣及舊制度に關する事項を調査す

第二條　舊慣及制度調査委員會は委員長一人副委員長一人委員若干人を以て之を組織す委員長は朝鮮總督府政務總監副委員長は朝鮮總督府中樞院書記官長を以て之に充つ委員は朝鮮總督府、同所屬官署の高等官及學識經驗ある者の中より朝鮮總督之を命し又は囑託す

第三條　委員長は會務を總轄し議事を整理す委員長事故あるときは副委員長其の事務を代理す委員長副委員長共に事故あるときは委員長の指定したる委員其の事務を代理す

第四條　委員會は必要ありこ認むるときは委員の中より特別委員を制定し調査を行ふここを得

第五條　委員會に幹事一人を置き朝鮮總督府中樞院書記官を以て之に充つ幹事は委員長の指揮を承け庶務を掌理す

第六條　委員會に書記を置き朝鮮總督府又は朝鮮總督府中樞院判任官の中より之を命し又は囑託す書記は委員長及幹事の指揮を承け庶務に從事す

調査の範圍
は廣汎
某當局者談

朝鮮古來の文化及慣習等にして誇るべきものは、可成之を採り施政の資料に供せんこすることは總督就任當時の聲明であつて其後之が準備を進め必要なる經費の增額を得て今回制度舊慣調査委員會規程の發布を見るに至つたのである此委員會は政務總監を委員長こし本府及所屬官署の高等官並內鮮民間よりも此事務に趣味を有し**學識經驗**を有する方を委員に囑託して之を組織せらるゝ筈である朝鮮の制度及舊慣を調査し施政の參考に供するこは統治上最も緊要のことで舊慣に就ては總督府設置以來取調局及中樞院に於て之を續行し來つたので調査書類、報告書等も相當出來て居るのであるが之を施政の資料に供し參考となす爲めには尙一層調査の範圍を擴張し且其進捗を圖り同時に其の調査こ各般施設この連絡を取ることが必要なので今回は組織を新にし人員を充實して大に其の進捗を圖ることになつた從つて今後に於ける調査の範圍は**舊慣の外**古代日鮮關係から各時代に於ける官制、社會、經濟各方面の制度、風俗より更に進んでは部落に於ける社會的調査を實行せられる豫定であるが調査會は是等の大綱を定め其の進行計畫並調査の結果を如何に利用すべきか等に付審議を行ふ筈なるに依り調査の進むに從ひ朝鮮統治の上に於て大に貢獻する所あるを信ずるのである

地方施設と民情（九）
吾輩の首に一萬圓
それも今は過去の夢……
飯尾平北知事談

數字を記憶してゐないから全く話にならない譯だが大正十年度の本道豫算額は之を前年に比して數へる程の增加である、こ云つて注目に値する計畫も立てゝゐない、本道は鴨綠江の流域に沿へる關係上對岸支那側より闖入する例の不良鮮の掃蕩や惡疫の豫防に主力を注がねばならぬので依然こして**警察全盛**の始末、從つて國境警備の爲めには眞に不眠不休の姿を以て日夜其事に當つてゐるのである、周知の通り僕の處は不良鮮の去來する咽喉を扼してゐるだけ所謂事件の發生する點に於て全道他に比を見ない所である、現に僕等の首ッ玉にさへ嘗て五千圓の懸賞が附せられ進んで一萬圓になつたなご世間に例の無い種を撒いた程物凄い狀態にあつたんだが、しかし今日では仁政の徹底こ一般民衆の了解こにより殆ご**隔世の感**がある位平穩に歸したこを喜ばずに居られない。又財界の方面にあつても昨今では稍恢復の形ちを辿り殊に鴨綠江材の流筏期を目先に控へてゐるので昨春悲境に沈淪してゐた木材業者の如き日を逐うて色めき渡るこ云ふ狀態にあるを延いて一般の住民も之等の餘澤を蒙るのであるから平北は今過去の桎梏から解放されるべき時に臨んだこ云つてよい、先づ今年は筏作の豐にでも心耳を傾けるこができるであらうこ云々

獻穀田播種
何れも終了

朝鮮に於ける本年度の獻穀田は過般左の如く決定の上發表せられたり

米　全羅北道全州郡助村面　桂木市太郎
粟　咸鏡南道安邊郡安道面　金潤稷

米作地は四月十六日粟作地は二十日孰れも耕作者及地方廳官吏臨席の上莊嚴なる地鎭祭を行ひ播種を了したり米耕作者は東拓第二回移民にして粟耕作者は同地方資產家にして篤農こして聞ゆる人なりこ

林野整理調査（上）
總府面數の三分の二を終了

目下各道に於て實施しつゝある林野整理調査は土地調査令に依りて調査測量をしなかつた林野（林野に介在する林野以外の土地をも含む）を調査測量して其の所有者こ境界こを確定し曩に完了したる土地調査こ相俟つて地籍の調査を完成し之に依つて林業開發の基本を樹立しやうこいふ目的で**大正六年度**から着手したものであるが其の後著々進捗して大正九年末までに全道總府面數の約三分の二（全道林野見込總筆數から見るこ約五分の三）の實地調査を終へ順次査定公示を行ひつゝある、之を各道別に表示するこ左の通りである

道	總府面數	實地調査濟府面數	査定公示濟府面數
京畿	二五一	二一六	三九
忠北	一一〇	一一〇	四八
忠南	一七五	一七五	一四四
全北	一八九	一三二	一
全南	二七〇	二三六	一〇三
慶北	二七三	二六四	二八
慶南	二五九	二一五	三二
黃海	二二六	四七	…
平南	一六九	一三二	五四
平北	一九五	一一四	五七
江原	一七九	五三	…
咸南	一四三	三〇	…
咸北	八二	一五	…
計	二、五二一	一、七一九	五〇六

備考　實地調査濟は大正九年末査定公示濟は大正九年度末現在なり

此の調査は先づ南鮮から始めて漸次北鮮に及ぼす計畫で着手したので右の表に見る如く全鮮實地調査を終つたのが忠北・忠南の二道、八分通終つたのが京畿、慶北、慶南、全北、全南の五道である。京畿道以北では平南、平北の二道が約五分方實地調査を終つただけで他はやつこ着手したばかりである。

複製蠶種取締
抱川郡の宣傳

自家複製蠶種は病毒の爲め飼養中失敗に終るもの多く辛ふじて其產繭を見る事ありこするも品位粗惡收繭率極めて低くして飼育者に不利を與ふるが爲め之が禁止は朝鮮蠶業令の明示する所にして犯則者は五百圓以下の罰金に處せらる、規定あるに拘らず今猶複製蠶種製造者の絕滅を見ざるを以て今回抱川郡にては本春蠶期前複製蠶種取締の宣傳ビラ三千枚を管內に配付し警察官憲こ打合せの上之が徹底を期すべく計畫中なりこ

警察部長會議
第三日

警察部長會議第三日は午前九時三十分より前日に引續き總督府第二會議室に開催午前中渡邊高等法院長大野軍參謀長青木庶務部長の講話並に藤原學務局事務官の上海視察談あり午後より赤池警務局長の指示事項に移り同三時半散會せり

分掌局長會議
五月二十日より開會

遞信局に於ては五月二十日より三日間京城、平壤、大邱、元山、新義州の五箇分掌郵便局長を召集して會議を開催すべしこ

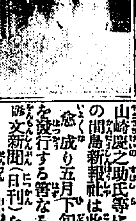
水道會議內容
效果多からん

京畿道主催全鮮水道會議は去る二十八日より三日間の豫定を以て道會議室に開催せられつゝあるが右に付議長秋田[illegible]氏は語る『會議は主こして水道行政に關する事項を協議するにあり當初は五十內外の提案を見る筈なりしが聞らず百餘件の多數に上り殊に出席人員の如きも三十四名に達せり（水道二十ケ所）、從來會議ご云へば概して形式に流れ易きに拘らず本會は全く之に反し列席者一同無遠慮に其の苦惡を陳述し熟心之が改善方法を講しつゝあれば當事者こして受くる所の利益勘からざるべし』因に三十日午前中を以て本會議を了し此より列席者一同京、仁兩水源地を視察の上散會する事に決定せりこ

李堈公
軍司令部附被仰付

李堈公殿下に對し二十九日朝鮮軍司令部附被仰付らる（東京特電）

新中樞院顧問　閔泳綺男



美濃部鮮銀總裁
五月一日朝歸城

美濃部鮮銀總裁は豫定を變更して二十九日朝八時半東京驛發五月一日午前九時南大門着の旨入電ありたり

總監邸午餐會

水野政務總監は二十九日午後零時半より大阪每日副主幹奧村信太郎氏、同京城支局長浦田芳郎氏、龜井[illegible]勝次郎、田中朝吉氏外六名を自邸に招待し午餐の饗應ありたり

內地視察團訪府

咸鏡北道面長內地視察團十四名は小林道技師引率廿六日入城せるが廿八日上林咸北道知事の案內にて總督府に齋藤總督、水野政務總監を訪問總督より內地視察の上の注意を述ぶる所あり午後京城俱樂部に於ける總督府の招宴に列したるが廿九日京城出發京阪地方を經て東京に赴き各地視察の上歸路は裏日本に出で敦賀より日本海橫斷航路にて歸還の豫定なりこ

旅團幹部演習

平壤步兵第三十九旅團に於ては來る五月二十四日より三十日迄七日間に亘り黃海道沙里院附近に於て旅團幹部演習を實施すべく統裁官以下演習員左の如し

統裁官[illegible]少將▲補助官[illegible]▲演習員[illegible]大佐▲[illegible]▲平林中佐▲長野中佐▲[illegible]中佐▲藤田少佐▲牧野少佐▲原少佐▲増谷少佐▲中島大尉▲[illegible]大尉▲竹澤大尉▲堀田大尉

工藤知事東上

京畿道知事工藤英一氏は近く東京に於て開催せらるべき地方長官會議に列席の爲め向ふ三週間の旅程を以て廿九日午前九時四十分南大門發列車に搭乘大村道屬こ共に急行せり

蘇峰氏動靜

德富蘇峰氏は廿九日午後四時十九分列車にて五龍背著一泊の上卅日安東縣にて鴨綠江の鐵橋を渡り同列車にて南行する豫定なり（安東電報）

間島新報創刊

山崎三之助氏等に依りて計畫中の間島新報社は此程諸般の準備成り五月下旬を以て創刊號を發行する筈なるが同社は別に[illegible]文新聞（日刊）をも發行し三十萬鮮人を對象こして活躍すべしこ同社所在地は龍井村なり

公會私會

○法務局長の招待　在京城法曹界の有志は三十日午後六時より[illegible]法務局長を京城ホテルに招待し晩餐會を催す可しこ

○工藤知事の招宴　京畿道主催水道會議列席者の爲め工藤知事は[illegible]日午後六時より市內金谷園に招宴を催したり

○水道關係者懇親會　水道會議列席者一同は來る三十日午[illegible]市內朝鮮ホテルに於て懇親會を[illegible]

○大邱支局長送迎會　[illegible]の豫定なりこ

人事消息

▲榎本隆氏（新任代議士）內地旅行中の所二十八日夜歸城
▲西田大佐（第二十師團參謀長）師團長會議列席の爲東上中の處三日夜歸任の筈
▲日野梅太郎氏（總督府囑託）各郵便局[illegible]の爲二十九日[illegible]
▲佐藤三郎氏（京畿道事務官）[illegible]中の處二十九日朝歸任
▲藤川慶北知事　同上
▲[illegible]平南知事　同上
▲元江原道知事　同上
▲松田貞次郎氏（第二[illegible]）[illegible]
▲石井光雄氏（殖銀理事）二十九日朝入城天眞樓へ
▲平田健氏（[illegible]）二十九日夜入城朝鮮ホテルへ
▲西村秀太局長　四月二十八日より四月三十日迄全羅北道に出張
▲横山松次郎氏（大阪[illegible]）二十九日朝出發[illegible]
▲奧村信太郎氏（大阪每日副主幹）夜出發歸阪
▲田中朝吉氏（東京月々新聞[illegible]）同上
▲文學士山本[illegible]氏　二十八日夜入城[illegible]
▲矢野[illegible]氏（[illegible]）京大阪各新聞社[illegible]東上
▲佐藤得四郎氏（[illegible]）二十九日[illegible]
▲佐藤潤象氏（[illegible]）十九日[illegible]十分北行

日英同盟反對
米、對英借[illegible]

[illegible]

東京角力五月場所　五日番附發表十三日初日

天氣豫報

……第十一回定時總會を本月二十四日午後一時より觀事公立普通學校に於て開催し定時總會を緩こし總督施政宣傳及金融組合の趣旨』道參與官……生課長は『衛生に關する』講演をなし終て朝鮮及內地事情の活動寫眞を映寫し一々文化進步の狀……約二千名以上に達し校庭は立錐の餘地なき盛大にして午後十一時閉會せり

公州 忠淸南道公州市街地……告をな……改選を行……の競爭運動……三月下旬より著手……前若くば個人……したる向もありし位にて總督府……及評議員の……に入りしが開票の結果下の如く當選したり
▲區長 一三九徐鶴淳　一〇八杉岡武七　九七外川幸右衛門　▲評議員 一四三川中滿一　一三七廣庭繼一三……

……長の祝辭ありて散會せしは午後七時過ぎなりき

木材弗々動く

……るも平壤、京城、湖南線、南鮮等の建築界が自然活氣を呈するに隨つて相當に賣行活潑となり目下毎日の荷動き製材もの七……中なりし……不足を訴ふるに至るべしと

講堂の落成式【光州】

光州公立小學校にては總て新築中なりし講堂及び附屬建物竣……

大田小學卒業生

【大田】大田公立尋常高等小學校……る可く學校組合員全部を招待して祝宴を開くべしと……合計男四百三十六名女三十五名なりと

大田屠場改築【大田】

大田面に於ては大正十年度に於……

總督指示事項（五）

各道知事に對する

學務に關する件

第廿六　普通學校修業年限の延長

客年十一月朝鮮教育令中に改正を加へ普通學校の修業年限は六年を本體とし土地の情況に依り五年又は四年に短縮することを得るに至れるは普通教育の普及完成を期し以て時勢の進運に應ぜしめむが爲なり然るに朝鮮現時の狀態に照せば其の民力六年制の普通學校を維持するに足らざる地方あり又修業年限の延長よりも學校の普及を急務とする地方勘からず之れ五年又は四年制の普通學校の設置を認め以て當該地方の民度及經濟狀態等に應じ實際に適切なるを爲さしめむとするの趣旨に外ならず各位は能く意を體し民力を察し緩急を計り以て措置其の宜しきを制し徒らに事功を急ぎて人民の負擔を過重ならしめ延いて教育上の施設に支障を生ずるが如き憂なからしめむことを期せらるへし

第廿七　社會教育の振興

教育の振興は學校教育と社會教育との對進に俟たざるへからず殊に文化の普及未だ全からざる朝鮮現時の狀勢に於ては一層其の必要を痛感せらるるに拘らず一昨春騷擾の餘波を受け動もすれば道義小施設俗趣に傾き殆ど何等の効果を發揚し得ざりしは遺憾に堪へざる所なり依て各位は先づ學校を中心として社會教育に着手し當事者を指導激勵して民衆の思想を善導し美風良俗の涵養に努めしめられむことを望む

第廿八　教員の養成及改善

近時普通教育の普及及修業年限延長に伴ひ學校の增設擴張せらるるもの次第に多きを加ふるに從ひ之が教育に從事すへき教員の補充の必要を生じ本年新に京城師範學校を設置し大邱及咸興の公立普通學校に師範科を設け或は臨時教員養成所生徒を募集し尚各道に於ける臨時教員養成講習會の期間を一年に延長して更に續行する等鋭意之が對策を講じ以て教育上障碍を來さらむことに努めつつあり又私立學校に於ける有資格教員の補充に付ては特に最も考慮を要すへきものあり昨年十二月の調査に依れば私立學校教員の約七割は無資格教員たるの現狀にあり各位宜しく意を致し之等教員の養成に付一層切なる計畫を樹て以て教育上支障を生ぜしむるが如きことなきを期せられむことを望む

第廿九　學校々舍の設備

最近學校の增設及普通學校修業年限延長に伴ひ自ら教育費の膨脹を來し經濟界不況の今日之が負擔の過重に苦しむものなきを保せず是を以て新に校舍を建築し設備を整ふるに當りては質實堅牢を旨とし又教育上支障を來さしめざる限り努めて既設校舍及設備の經濟的利用に留意し以て教育の堅實なる發達に資せしめられむことを望む

第三十　實業教育の振興

朝鮮の現狀に鑑み實業教育の忽諸に附す可らざるは言ふを俟たざる處にして近時漸く公私立普通教育の普及に伴ひ實業教育の已を得ざるに至りたるものあるが如き又普通學校に於ける實業教科にして其の方法適切ならず爲に充分其の效果を擧げ得ざるものあるが如き事例に乏しからざるは眞に遺憾に堪へざる所なり各位宜しく地方の實況に應じて適切なる計畫を定め實業に關する實際的知識を修得せしむるに努むると共に質實勤儉の美風を養ひ以て地方の開發に資せしめられむことを望む

第卅一　宗教家の社會事業獎勵

近時全鮮の民心漸く安定の域に達し其の精神的向上を促進し文化政治の徹底を期するの時機に際せるを以て各般の方面に亘り在鮮宗教家の奮勵に俟つ可きもの多きを感ず然るに從來外國宣教師が半島各地に永住し宗教宣布の傍ら醫療、育英、救濟等の事を經營せるもの多きに反し內鮮人宗教家にして此種の事業に携はる者極めて少なきは洵に遺憾に堪へざる所なり近時幸にして內鮮人宗教家間に社會事業を企圖する者漸く興らむとしつつあるは洵に喜ぶ可き現象と謂ふへし各位は宜しく管內在住の內鮮人宗教家と意思の疎通を計り其の活動を促進することに努められむことを望む

警務に關する件

第卅二　警察官の風紀肅正

民衆を制し秩序の維持を以て職分とする警察官にありては殊に身を愼み世人の疑惑に遠ざかるべきは固より其の所なるに不拘近時警察官の風紀に付兎角の非難を聞くは洵に遺憾とする所なり……際の如きは多少末節に拘泥せざるの已むを得ざるものありしも警察官の常軌を逸するの行爲は長く斷つべきにあらず規律節制は警察の生命なるを以て各位は特に此の點に留意せられむことを望む殊に騷擾漸く去れる際安逸を求めむとするは人情の自然なるも一度弛意を生ずれば百事忽ち廢するを以て益紀綱に注意し警察の振作に努めらるへし

校舍二重使用策（中）

學齡兒童の爲　敢へて私案を公表する

仁川公立普通學校長　今井猪之助

冬季は一番都合は惡いが方法は幾らもある又實際に臨み教授時間を適當に按排すれば體操時間や其他で校庭を使用する時間も少く無い所から始め教授の放課時間は前記のものより一時間位は早く終る事も出來る熟考するに學校費の大部分は建築と設備とである

牛島普通教育に對す一年の經常費は約二千萬圓で臨時費が約八千萬圓計一億萬圓と云ふ驚くべき數を示し初めて一面一校を設け得ると云ふのが學務局長の御話である吾人は僅に思ひ半に過ぐるの感がある斯くも多額の費用を投じて建設された校舍や校具が如何に使用されて居るかと云ふに現時の狀況は日の眞中に

僅々五六時間 使はれるに過ぎない、勿論利用法としては多少の方途を講ぜられて居るが兎に角使用法（利用法に非ず）が餘りに贅澤過ぎる、運動場の使用も亦そうである、之等は何れも今日の時勢民度に適合するとは思はれない、須らく二段教授を行ひ一人も多くの生徒を收容することに努めるのが目下の急務である然し愈實行と云ふ曉には

種々の條件が 必要となる以下其の主なるものを記述しよう

甲案 二倍の兒童を收容する場合（稍理想的）

一、教員數を增加すること　學級數を倍加すれば從つて教員の數も倍加せざるを得ない、前後二段に渉つて同一教員に教授を擔任さするのは泰山を負ふて北海を越ゆよと云ふに同じで無謀である、如何に健强の者でも續かない、所謂三八五學級受持說などは此の方法には適用上難點が伴ふ、又ゲーソー式方案なども參考にはなるが適用には疑ひの餘地がある小使の數なども矢張り相當增加せねばならぬ

二、學級增加に相從ふ當然の費用を增加すること

三、教授時間の變更を自在にすること、是は主として後段教授の場合に起ることならんも天候其他衛生の學習上著しい不便があれば其部に限り其日は休業とするか或は時間を短縮する、其代り來る日曜日等に補數して一週間毎に教授の適度を節制する、學校長に此の自由を與ふること

四、後段教授を受くる生徒は一定不變のものでは無い、學年や生徒の長幼を考へて月代り或は週代りとし或は日の長短季節に依つて適宜に定めるのである、普通學校の上級の學年には隨分の年長者がある夜の六時や七時迄學習させても何んでもない、然し女子は絶對に夜間に渉る教授は許さない

五、出勤時刻は劃一法にしない職員及び小使迄出勤時刻を適當にして劃一主義を採らない朝八時から休む小使もあれば午後二時から出勤する教員もあつてよい

六、父兄の同情的態度を要求する例令大風雨の日などは至急學校に迎へ夜間は父兄が家に迎へて俟に就眠する樣なものである

內鮮經濟の連結機關が是非必要である

貿易組合設立が困難ならば信用調査部を設けて欲しい

大阪府產業技師　片岡長信氏談

【平壤】池松大阪府知事に隨伴し滿鮮視察の歸途平壤に立寄りし同府產業技師片岡長信氏は內鮮經濟の聯絡上の必要より貿易組合設置の急務に就て左の如く語る　大阪には各貿易組合の下に貿易組合を設けて各地取引先との交涉並に調査研究の機關としてゐるのである

貿易上 尠からぬ利便である勿論各地には商業會議所があつて一部分之に類似の事務を執つてゐるが種々の事情の爲に兎角交涉を缺ぎ徒らに形式的調査に流るゝ嫌ひがある今回平壤を觀察したが極めて短時間であつて關係各方面と親しく

打合せ をする事が出來なかつたのは誠に遺憾である平壤も大阪の如き組織の下に貿易組合の設置が出來ないなれば責めて商業會議所內に信用調査部を設けて此種の仕事を開始して貰ひたい、さうすれば大阪との貿易上非常に

有利で ある而して實際の取引をする前に此機關を通じて双方の經濟事情を知り得て遺憾なく取引をする事が出來るであらう云々

全南　內地視察團

【光州】本道主催の優良面長及地方有志の內地視察團三十二名は食品光州郡守引率の下に二十八日朝光州を出發して內地に向ひたるが二十七日は一同道廳に集合して知事代理佐々木內務部長より一場の訓示ありたり

平南　農事視察團

【平壤】既報平安南道主催農事視察團員十六名は岳岡澤道技手外一名引率して五月六日午前零時三十五分平壤發列車にて豫定の通り旅程に上る其氏名左の如し
大同郡地主吳明俱、順川郡面長尹元根、孟山郡篤農家李鎭均、中和郡地主蔡文鎭、龍岡郡篤農家趙炳夏、江西郡地主郡會長韓種、同郡地主李寅煥、平原郡地主楊成九、同郡地主林德淳、安州郡地主金俊瓔、价川郡面協議員李德源、德川郡篤農家安仁劍、同郡篤農家技手丁洪命、寧遠郡篤農家趙完涉、同郡同上李淳榮、同上

木村木浦會頭辭任眞僞

【木浦】木浦商業會議所會頭木村健夫氏は來る九月執行さるべき役員改選期を機として會頭を辭任すとの說あるに對し早くも

躍起運動 を試みんとしつゝあるものありと傳へらる右に關し記者の探聞する所に依れば氏は子女教育其他の關係上豫てより本居を原籍地たる大阪に遷き家庭を擧げて單身木浦に在りて其他に於て精米業を始め種々の事業を經營しつゝあるが老來元氣舊の如くならず傍ら

家庭の人 となりて子女教育を樂むべく木浦を引上げ目下經營中の諸事業は支配人に一任し自己は一ヶ年中或期間朝鮮に來りて事業を統裁すべしとの說を爲すものあるも又反面には木村氏年齡五十有四未だ老たりといふ能はず寧ろ今が男の働き盛りなり

會頭辭任 の眞否は本人に非ざる以上知る能はざるも木浦を引上ぐるが如きことは斷じてなかるべしと信ずと說くものあり去つて之を木村氏に聞へば緘默して語らず眞僞何れなるや不明なるも要するに右辭任說は强ち爲にするもの、一時の風說に非ざるもの、如く觀測さる

大田面豫算　增減項目

【大田】大田面に於ける大正十年度の面豫算は一萬九千五百六十六圓にして之を大正九年度に比するに十六圓を減じたるが其增減の項目を擧ぐれば給與に於て面長手當面吏員手當を增したると副面長手當月八十圓を計上し雜給職員、恩勞金、旅費、費用辨償等に於て一千五百一圓を增し事務所費に於て二百五十圓を增し土木費に於て四百四十五圓を勸業費に於て百五十五圓を減じ衛生費に於て三百三十六圓を增額し警備費に於て百十三圓を財產管理費に於て六十五圓を雜支出に於て二千四百八十一圓を減じ基本財產造成費及積立に於て二十一圓を增額したる次第なりと

商工會決議

【光州】光州に於ける主要商業家を網羅せる光州商工會にては二十四日午後四時より事務所に議員總會を開き大正十年度豫算案を附議し原案を可決後大正十一年秋季を以て光州に共進會を開催するの請願の件を附議し是亦滿場一致を以て原案を可決し次に光州電燈株式會社に對し其の改善刷新を促す爲め一般的不信認を議決し終つて協議會に移り旅館新築の件其他を協議して散會せり

平壤慈惠病院　漸次改善さる

【平壤】平壤慈惠病院では長谷川事務官就任以來各方面に亘つて改善に努力してゐるが其の中重なるものは從來外診察室に指定板が無かつたのを今回文字やう繪を標示し小兒科には天鵝人にも一目瞭然たらしむる外に萬國旗を縱横に交叉し人形造花等を備へ子供の眼を慰めるやうにし各病室の廊下には『走つては病氣に惡いお靜かに步んで下さい』と明記したモットーを揭げ其他入院患者の爲に患者物干場を設けたり或は屍室を改修し陰氣な通夜の便を圖る一方佛像を安置し花瓶香爐をも備へ又緣者無き死者又は解剖遺骨會等をも春秋二回に催し漸次改善を圖つてゐるから今後は患者の苦情も減少されるだらうと期待されてゐる

木浦警友會

【木浦】木浦警察署長野上警視は署員の親睦を圖り兼ねて智識の啓發品性の淘汰を計る爲め此程木浦警友會を組織し三十日發會式を擧行すべしと

天安春季大祭　兩日共大賑ひ

【天安】天安大神宮の春季例祭は拜殿の上棟式と東宮殿下御渡歐平安祈禱を兼ね二十四、五日に亘り最も莊嚴に盛大に行はれたり市中各戶は雪洞國旗を揭げ造花を以て全町花のトンネルと化せしめ各町の催し角力擊劍演奏の會あり夜間の素人芝居は天安始まつて以來の大仕掛けにて忠臣藏千兩幟新派劇等大人氣にして兩日共大入滿員の大盛況なりき

蠅一合一圓　鼠は一定十錢

【釜山】釜山府にては昨年虎疫の猖獗を見、慘憺たるものありしに鑑み弗々其の豫防に着手したるが先づ府內一般の塵箱の實査修理に毎日大工を廻らせ、尚糞尿汲取後便所喞筒に石灰を撒布し（而蠅の撲滅をも徹底的ならしめる爲め一合金一圓にて買上る豫定で又從來鼠一疋五錢で買取りつゝありしが近々十錢に値上發表する筈

畜犬に注射　狂犬病豫防の爲

【釜山】釜山警察署に於ては惡疫流行の兆ある此際、狂犬病豫防法として去る二十五日より五月六日迄各町日割を以て一般畜犬に對し無料注射を施行し居れるが是は納稅鑑札上施行するのに非ずして鑑札の有無を問はず一般豫防上行ふものにて注射濟の上は耳に赤印を爲し注射完了後は野犬撲殺を開始し該赤印無きものはドシ／＼撲殺すと

忠南教員補充【大田】

忠淸南道管內に於ける普通學校訓導は學校增設と學級の增加に依り約三十餘名の缺員を生じ居るやにて之が補充として一般地方より人選するとの事なるが而して內地人教育に於ても十餘名の缺員あれば夫れ／＼人選の上補充すべしと

平壤商議謝電【平壤】

平壤商業會議所にては大同江架橋問題の解決に就て關係各方面の努力に對し感謝の意を表する爲め二十八日謝電並に謝狀を發したり

旭市場盛況【木浦】

去月成立を告げたる木浦旭市場の近況を聞くに昨今は毎日千圓以上約二千圓の水揚げあり本月中は優に三萬四五千圓に達する見込なるが右は附近漁場の漁期に入れると地方鮮人の購買力減少しつゝ從つて木浦に來集するもの多きを加へ來れる爲めなるべしと

銀行會社

木浦殖產

木浦水產會社は既報の如く曩に魚市場を新設し旭魚市場に讓渡したるが魚市場營業を爲さゞる今日斯くては面白からずとの爲し今回社名稱を木浦殖產株式會社と改めたるが今後は主として產業物の取扱及び土地經營に從事すべく而して目下の狀況に鑑み各郡に亘りて經營地の買收を爲し大々的に活動すべしと（木浦）

兩社合併

新義州製函株式會社（資本金五十萬圓）と滿鮮木材株式會社（資本金五十萬圓）兩會社この合併の件は本年一月廿六日の臨時株主總會に於て決議したるなるが各債權者に對して二ヶ月間の催告期限を過ぎたるを以て去る四月二十一日午後再び臨時株主總會を開き更に總會の決議を爲したるが滿場異議なく其の併合後の會社名稱は滿鮮製函木材株式會社とし公稱資本金百萬圓となせり重役の氏名は左の如し（新義州）
▲取締役社長 振太親吉 ▲專務取締役 唐津鶴吉 ▲取締役 德田乙松、荒川六平、今西利八、野口彥治 ▲監査役 中込錦一、森本千吉、岡見正太郎、荒木要次郎、中井岡……

地方集會

○江景電氣總會　江景電氣株式會社に於ては四月二十八日株主總會を開き重役の選擧を行ひたり（大田）
○溫泉會社總會　大田溫泉株式會社にては四月廿九日株主總會を開き大正九年度の決算を附議したり（大田）
○俗佛居士講演會　同業釜山日報主催に係る佐々木俗佛居士の巡回講演は四月二十七日午後七時より大田町東本願寺に於て開會雨天に不拘盛會なりき（大田）
○大田面長招待會　大田郡廳にては四月二十八日各面長を召集し農業の獎勵、金肥の獎勵、納稅の改善策等につき協議したる後外南面長北面長宋憲用の兩氏より內地觀光の感想談を試み一同に感動を與へたり（大田）

地方人事

▲多賀知事　三十日夕歸任（光州）
▲濱野警視　廿八日京城より歸任
▲近藤鐵安署長　三十日朝京城に赴くべし（光州）
▲全南優良面長內地視察團　廿七日光州に集合廿八日內地へ出發（木浦）
▲伊藤郡守氏（大田郡守）　過般砂盛工事を施したる錦山道路視察の爲め四月二十七日出張廿八日歸廳（大田）
▲長野兩二氏（大田中學校教諭）　鹿兒島に出向を命ぜられ四月二十九日午後十一時三十五分大田驛發列車にて家族同伴出發（大田）

ゴシップ

【平澤】街も觸らず花も咲かない土地であると言ふ丈に平澤の住民は大部分が無趣味沒風流たるを免れない▲精神修養機關としては僅か曹洞宗布教所あるのみ一般が公共心に稀薄な爲め日夜私に鬪ぎ紛爭の絶ゆ間がない、這は精神の空虛を充たす機關に乏しいことは無論であるが、一は緩和すべき閑の風致が皆無たるに非ずは勿論である▲一昨年平澤神社の計畫も內訌から遂に中止となつたのは、殘念でないか、區々たる個人の感情を排し神社の建設、公園の施設でもして浩然の氣を養ふ計畫でもあつて、は如何▲敷地は既に鮮人篤志家より寄贈を受けながら今以て施設に着手し得ないなどは、所謂太平澤の恥辱ではないか、敢て住民諸氏の奮起を促す所以である。

開城の半日（上）

三笑生

四月廿六日、蘇峰德富先生及同夫人の奉天行を送つて、花の開城を訪ふべく、午前九時五十分南大門發京義線列車に乘る。津田森鐵、松尾大陸、釋尾京城日々の諸子驛頭に見送る。滿鐵よりは津田氏一行に加る。汽車は、阿峴のトンネルを通り、大院君の舊址を左に見て、北へ／＼と進む。蘇峰先生は夫人に向つて、此の鐵道の歐亞の交通路たるを說く。水色、汶山、長湍の諸驛も過ぎて、汽車は、今や臨津の碧流に懸らんとす。蘇峰先生は、車窓より、一々之を指點して、小西軍苦戰の驛を語る。此の戰爭は、小西の北進軍と明の南進軍との遭遇戰にして、小西軍は、北岸より河を渡りて押し寄する明軍を南岸に引受け當るを幸ひ薙ぎ倒したものであるが明の大敗であつた。然るに支那では一つも敗けたと云ふことを言つてゐないが、朝鮮の記錄には『疾風木の葉を卷くが如し』など、形容して、明軍の大敗したことを明かに書いてあると、先生の說明は滾々として盡きぬ。十一時三十八分、開城驛にて下車、伊森專賣局出張所長等驛頭に出迎ふ。一行は車を連ねて、滿月臺を見る。滿月臺は高麗宮殿の舊址なりと、礎石依然として瓦礫其間に散亂し、一草一石も、王朝の盛時を物語らざるものなし。蘇峰先生は、高麗王朝の亡國史を語り、鄭夢周の苦衷を說く。此日天氣穩かに風和し、舊都の櫻花は、爛熳雪の如し。

大連の戶口

內鮮人口數は年々增加す

大連の全人口は三月末現在十三萬七千四百五十六人を算し一箇年前の大正九年三月に比較すると二萬六千四百九人の增加を示して居るのに見るも其の一般を知るに足らう
◇而して右の內日本人のみに就いて調べて見ると本年二月末現在四萬六千百一人であつたのが三月末には五萬一千二百九十八人となり僅々一箇月にして五千百九十九人の增加となつてゐる更に前々年即ち大正八年三月が四萬二千六百九人で前年は前々年に比し四千二百九十人の增加を示し本年は四千二百八十二人と云ふ前年と略同程度の數の增加で最近滿二箇年間に大連市在住の日本人は約八千五百人殖えた勘定である
◇更に其の日本人の男女別を見ると大正八年一月には男女の差が三千六百二十一人で翌九年の同月は四千三百六十二人の差を示しそして本年三月末は四千八百七十二人の差異となつて年々男女の差異が大きくなつてゐるのは如何したものであらうか又戶數の方はと云ふにこの三月末は前の二月末よりも日本人だけで十八戶增し去年の三月に比べて八百二十七戶多し更に八年の三月に比較すれば一千五百七十四戶增加してゐる。

主催　仁川體育協會

優勝旗爭奪野球戰

期日　五月一日（第一回戰）
場所　仁川山根町公設運動場

後援　京城日報仁川支局

衛生口錠　カオール
外出に家庭に必ず
▲酒煙飲食前後　▲人込群衆中　▲元氣を盛にし　▲口中を清涼に　▲惡氣を豫防し　▲咽喉を潤ほす
發賣元　東京　オリヂナル本舖　安藤井筒堂

ベルベット石鹸
▼米は生命の糧
ベルベット石鹸は皮膚の滋養料。▲

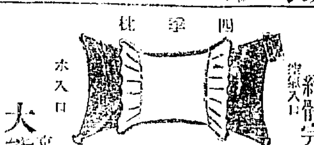
製造元　日本リーバーブラザース株式會社　神戶

清酒値上廣告
來ル五月一日ヨリ左記ノ通リ値上ゲ實行仕候也
清酒大樽壹挺ニ付金參圓也値上ゲ
大正十年四月
仁川酒造組合

紅燈夜話　藝者　田村西男著
幾多の男性に圍まれて放恣なる情的生活に浸りつゝある藝妓の眞相を看よ……
藝者の裏おもて　田村西男著
半玉の裏おもて　田村西男著
可憐純眞なる小女子！半玉が歡的男子に節操を踏みにじられ……
東京市本鄕區　求光閣　振替東京一六〇九番

藥草講義錄　東京市京橋區西紺屋町　日本藥草研究會
養鷄講義錄　東京京橋西紺屋町十五番地　中央家禽會

株式會社　第一銀行京城支店
資本金五千萬圓　積立金貳千八百萬圓
京城府南大門通二丁目九番地
頭取　佐々木勇之助
支配人　藤森忠一郎

四季枕

實用新案　純良ゴム製四季枕
旅行に空氣枕……熱病に氷枕
絕體完全なる空氣と水の兼用枕
京城太平通壹丁目　大熊醫科器械店護謨部　振替京城八二九五番

連絡船乘客
○二十八日朝著高麗丸上陸客 一等（三十三名）水野吉太郎、多木久米次郎、石井光雄、川西寄一郎、岡磯野……
○二十八日午著博愛丸上陸客 一等（九名）今城頻次郎、以下外人八名 二等四十六名 三等百七十七名

光華と塵芥の中に働く 鮮人勞働者の群

東京に七百名の職工が工場に働いてゐる【一】

鮮人の內地に入込む者は年々多く殊に東京附近は學生勞働者の移住するものは極めて多く目下東京府下の在住鮮人は二千三百二十一名、內學生千七十三名、一般勞働者及職工六百七十名と云ふ譯であるが此の內一箇所に纏つて働いてゐる所は、東京毛織會社大井工場に男二十九名、女工十二名、日本化學製氣會社十三名、東京紡績會社王子工場十五名、東京市水道五十名、深川石井硝子會社二十名である、記者は先づ

石井硝子會社の實況を視察して見たが、同所は特に朝鮮に出張して十五六歲の少年徒弟を募集して四五年間は見習として置き熟練職工に仕揚げる仕組になつてゐる、從て工場內に寄宿舍の設備もあり、萬事親した工場主が監督してゐるから、職工となるには便宜である。

給料は十四五才の徒弟は最低七十錢より八九十錢、內食費として三十錢を控除され、殘金十三三圓は小使ひとして手渡される。休日は一日及十五日で、此の日は半月の勞苦を一擧に慰むべく、上野淺草の活動や芝居と飛廻るが眞面目なものは之を貯蓄して數年の後は數百圓の纏まつた金と何處へ行つても

一人前の職工として二圓五十錢から三圓五六十錢の日給が取れる腕前となつて歸國するさうである。然し記者の見た同所の寄宿舍と云ふのは如何にするも不潔、亂雜、殺風景を極めたものである。內地では大工でも、佐官でも所謂親方の下にゐる職人部屋と云ふものは、其角相雜なものであるが此の

工場の寄宿舍のやうに汚いものは一寸珍しい。疊は塵埃と垢で眞黑く、草履を穿かなければ、足はすぐ眞つ黑く汚點が付く、著てゐる夜具は、縞目もわからなく色褪せ、綻びや破れ目の間から、ごす黑い綿が千切れて飛出してゐる。嚴寒の候やこれからの暑氣が思ひやられる。恁う云ふ非衞生的設備をして

寄宿舍で御座ると云ふて人間を寢かして置くとは全く人道問題である。工場監督官は何をしてゐるのか、然し工場主の云ふ所も多少鮮人に取りて價値ないとは云はぬ。卽ち石井工場主の云ふ所に依れば『私は數年來朝鮮人の徒弟を使つてゐますが內地の事情のわからぬにも由るでしやうが、兎角鮮人は義理がなくて、

眼前の事に目が暗み、五錢か十錢給料が多いと多年の恩義も何も顧みずに直其の方へ飛出して行つて仕舞ふには閉口です、從つて所々渡り歩いてゐる時に身に何等の定まつた職を覺ゑるでなく遂に浮浪の徒になつてしもう者が多いのは實に殘念です』と嘆息してゐたが、寄宿舍の設備は兎に角此の嘆聲は記者は到る處で聞いた事である。（東京支局T生）

英國首相の歡迎

ロイドジョージ氏司會者として東宮殿下を

英國政府は五月十二日首相ロードジョージ氏を司會者とし我が東宮殿下をランカスターハウスに御招待申上ぐる筈なり（倫敦電報）

釜山港友會員の 海軍敎練見學

熱誠なる嚴原の歡迎 日本晴の海を歸航

既報の如く釜山港友會主催の驅逐艦便乘海軍實地行動見學對馬視察團一行十九名は熱誠せられたる

嚴原驅逐艦松に搭乘二十六日午後十二時嚴原たる出航喇叭の響きを合圖に第一棧橋を解纜折から春々と煙る靜寂なる海上を辿るが如く十二時二十分竹敷灣を距る二十七海里餘りの沖合にて鎭海團員を乘せたる

山路司令官乘組の驅逐隊杉と會し交歡の上艦艇相御みて航行途中艦內を見學し次いで兩艦の對等行動に移り陣形蛇行運動及び消火防水の教練を行ひつゝ午後四時五十分一行恙なく竹敷に入港、是れより先き小野島司西原司令官菅原町長竹敷町長其他の官民小學生徒等多數の

出迎を受け午後五時上陸町長有志の案內にて元竹敷要港司令官邸に於て茶菓の饗應を受けたる後自動車三臺に分乘して嚴原に向ひ同地の野田佐伯其他の旅館へ分宿旅疲れを醫し、翌廿七日午前十時より島廳官民有志の案內にて小學校女學校中學校

警備隊跡及び藩主宗家の菩提寺たる萬松院を視察したる後午後二時より町長主催官民合同の熱誠なる舊城址金石館に於ける歡迎會に臨み沛然たる風雨の一夜を明かせば險惡にしてあやぶまれたる天候も茲に日本晴れの航海日和となり午前中自由行動を取り正午乘艦

埠頭黑山を築く島民の熱誠なる歡呼の聲に送られて零時三十分出航歸路に著きたるが往航の糢糊たる光景に較べ、然ごして新綠細やかに山紫水明の島影を左側に眺め嘆賞しながら油の如き平靜の海波を蹴つて航行を續け途中潛航救助及び對抗合戰の教練を見學し斯くて

釜山港外約六哩の沖合に島山鎭海の一團を載せたる驅逐艦杉と別れ釜山視察團一行は元氣旺盛午後五時半釜山第一棧橋突端に歸着支局前に於て解散式を行へり（釜山）

さゞなみ（コダツク會當選印畫）

日滿大飛行延期

都合に依り無期延期 新義州守備隊入電

日滿大飛行は都合に依り無期延期の旨の通報二十八日新義州守備隊に達せり（新義州）

臨檢を意恨とし 騎兵銃で射殺

恨みある巡査と間違へて 被害者は生命危篤

義州警察署勤務巡査川村某は二十六日中ノ島の料理屋にて新義州豫卜端駐在所巡査の臨檢に來たれる際口論し遂に短銃まで取出したが卻てそれを奪ひ取られたので深く是れを意恨とし翌二十七日其巡査を殺害すべく三十八年式騎兵銃を携へ同地に到り與巡査を恨みある巡査と間違へて射ち生命危篤に陷らしめたり加害者川村は直に捕へられたり（新義州特電）

來聽歡迎

いよく明一日午後正二時 慶雲洞女子高等普通學校

家庭音樂大會

絕對に入場料を徵せず 好期去れば再び來らず

演奏曲目

（一）ピアノ獨奏 石川義一氏
曲目 佛陀、誕生、歡喜、苦業、大悟、涅槃

（二）二部合唱 竹村虎子 岸本郁子
曲目 青柳、花の夢

（三）バイオリン獨奏 柴山國一郎氏
曲目 思ひ出

（四）ピアノ獨奏 金永煥氏
曲目 マヅルカ

（五）獨唱 田邊もと子
曲目 春の花

（一）ピアノ獨奏 石川義一氏
曲目 東洋へ、小川の流れ

（二）獨唱 竹村虎子
曲目 ひさかたの月

（三）バイオリン獨奏 柴山國一郎氏
曲目 マヅルカ

（四）二部合唱 竹村虎子 岸本郁子
曲目 友の別れ（ゲーム作曲）

（五）ピアノ獨奏 石川義一氏
曲目 惡魔の舞踏

主催 京城日報社 每日申報社

音樂大會に出演の 石川氏の半生

苦しみと惱みが生んだ 滯米實に十有四星霜

本社主催にかゝる家庭音樂會に出演のピアニスト石川義一氏は既報の通り多年米國に於いて

斯道の研鑽を積んだ天才的の藝術家でこれ迄氏の作曲になるものも少くない今回も總て自作になる佛陀の前奏、小川の流水惡魔のダンス等にて、殊に此佛陀の前奏は釋尊降誕から涅槃入り迄、實に宗教的な深刻なものである、これこそ氏が苦心の結晶であつて曾て氏か

帝都劇場に於て數多の紳士淑女の血潮を沸かした煩悶のソナタの曲なごみなこれに等しく生の深刻味を充分に表はしてゐる之等の作曲は實に氏の性格の表現で一面には最も嚴肅な洋行歸り、加ふるにピアニストと云ふ派手な人であり乍ら半面には極

眞面目な而して健實な思想界の人たる事を裏書きするものである、今回の氏の著作も甚の人格の致す處で一般音樂的趣分の向上をはかり、日鮮融合の根本をなさんとの意である尙同氏は語る當地の演奏會を終り五月の中旬は帝都にて自作天の岩戶を發表し

今秋は自己一人の作曲の全部を同じく東都にて發表の豫定であると、實に氏の藝術の今日に至る其の裏面には多大なる苦心の拂はれたもので今を去る十六七年前、十八歲にして故山は福島中學を卒へ直ちに渡米滯在する事十四ヶ年終始音學を以て一貫徹したと併し

其結果は果して今日を生み得い此藝術には或は切ない思ひ寄せた婦人もあつたらしい今回の樂會にもどんなに若い人々を陶醉の夢心地に引入れる事であろふ

婦人の爲に

趣味に生くる人の群れ

高等女學校の坪內先生を中心に斯うした和歌三十一文字にいそしむ人の群がある

頃は三十一文字に心樂む婦人連が彼方此方と出て京城の歌壇に色彩を添へようとしてゐます中にも

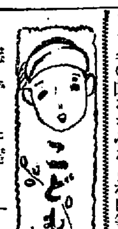
京管局の黑澤工場長夫人同伊藤秘書夫人、江頭醫院長夫人、東拓の西野法學士夫人、總督府醫院柳樂齒科部長夫人等がそれでかねて高女校長坪內孝先生の忙職の中を時に顧つて折々詠歌をよせては添削を乞ふてゐられますが皆なかくの熱心家で近く婦人丈けの和歌の會でもこしらへて

此道の隆盛をはかろふかと御相談になつてゐられます、坪內先生の談によれば黑澤夫人の歌は花にして櫻の樣に晴れやかな美はしい詠み方で、伊藤夫人のはいは『梅の花の感で感情み歌つたものになかく、い歌がある、何れにしても歌こいふものは眞に自己を告白するものであつていつの時でも自己の

實生活に觸れたものでなくてはならぬ、こゝに婦人は感情に於て勝れてゐるもので歌といふもの、生命の大部分が感情に湧くのであるから婦人はこの點からして寧ろ男子よりも天才的で、つゞけて作歌すれば必ず勝れたものが出るだろうと、

愛婦の總會

愛國婦人會にては五月七日午前九時半日比谷公園に於て皇后陛下の行啓を仰ぎ第二十回通常總會を開く事に決定せり當日午前九時御出門、同會場に行啓あらせらるべしと承はる



花見の小人

井上三郎

櫻の花盛り！花の咲いてゐるところへは、何處へも花見の人が一パイでした。

その日は朝から花曇り、雨が降つて、折角咲いた花を散らしては大變だと思つてゐますと、間もなく、ポツリ〳〵と雨が降り出し、その雨が見るまに大降りとなつて、忽ち方々に水だまりが出來ました。

花見の人々は蜘蛛の子を散らすやうに花を見棄てゝ立ち去りました。

三郎は幸ひ雨傘の用意をして來てゐましたので、雨の櫻を見廻りながら、とある水だまりの傍へ來ますと、身の丈五六寸の小人が水だまりの中に落ちて泳ぎ上がらうとしてゐるところ！

『やあ、小人だ〳〵』

三郎は立ちどまり、手を伸ばしてその小人を水だまりの中から引上げてやりました。

『どうも有難うございます。おかげで助かりました』

小人はお禮を言ひながらもそは〳〵と落ちつかぬ模樣です。

『小人島から花見にやつて來たのかね』

『はい、さうですよ』

『君一人？』

『いゝゑ。お友達五六人と連れて來ましたが、出拔けに大雨が降り出して、お友達と一緒に逃げようとする時私だけ水だまりの中に落つこちました』

『してお友達は？』

『何處へ行つたか見ゑなくなつてしまひました』

『困つた事になりました』

『小人島へ歸つたのぢやないかね』

『大方さうでせう。あ大變な事になつちやつた』

『小人島へ歸る途が分らなくなつたのかね』

『實はさうです。困つたな！』

小人は今にも泣きだしさうな顏をしてゐるのです。

三郎は氣の毒がり、

『それはお困りだね』

『どうしたら好いでせう』

とう〳〵小人は泣き出してしまひました。

『泣いたつて仕方がない。まあ僕の家へ連れて行つて上げよう。そして濡れた着物も乾かして上げよう。お腹が空いてゐるなら御飯も食べさして上げよう』

三郎から親切にさう言はれると、小人はやつと泣き止んで、

『どうぞよろしく願ひます』

と小さな頭を下げました。

三郎は小人をそつと抱上げて、

『さあ行かう。僕のところは直近いから』

と小人を自分の家へ連れて行きました。誰も彼も三郎が連れて歸つた小人を見て、

『生きてるのかね』

と言つて驚きました。小人は氣まり惡さうにもぢ〳〵してをりました。三郎は耻かしがる小人を裸になしてタオルで包んでやり、濡れた着物をお母樣に乾かして頂きました。お母樣はお雛樣の着物のやうだと仰しやいながら、火鉢にかざして直に乾かしておやりになりました。小人に乾かした着物を着させ、ビスケットをお皿に載せて、

『これでもお食なさい』

と言つて出しますと、ぺり〳〵音をさせ旨しさうに五つばかり食べました。そしてお腹が一ぱいになつたと言ひました。三郎は小人のために机の上に小さなお部屋を作つてやりました。小人は大分疲れてゐたものと見ゑその部屋の中で小さな鼾を立てゝ寢てしまひました。

『まるで小鳥を飼つてるやうだ』

と三郎はかう言つて笑つてゐました。小人が目を覺ましたのは夕方でありました。

『もう君、小人島に歸るのは止してしまつて、いつまでも僕の家にゐたまへな』

と三郎が言ひますと、

『歸らうにも歸れませんからいつまでも置いて下さい』

と小人は言ひました。それからいつまでも三郎の家に居ることゝなりました。三郎は小人に小太郎といふ日本流の名をつけてやつて、大層可愛がつてゐます。（をはり）

春の雨

日川校六年生 山口正雄

久しぶりに雨がふる
花は散つても葉は青々と
ぶらも綠の芽を出して
私の世界とうれしさう
裏の小川の水增して
清き流れに春の雨

節句

日川校六年生 林孝一

五月の節句が
近かづいた。
町の店には、
五月人形を飾つてる
所々に鯉幟
大きな口に
風をのみ空をば
うかぶ鯉の登り

作文募集

こども新聞に掲載する作文を募集す
△題 隨意
△制限 三十行以內
△小學校名學年年齡を記入のこと
△宛名京城太平通京城日報社こども新聞係宛

議會問題は

…の疑獄とは異り其の影響する所總長の椅子を…更に司法省の豐若くは多少の疑獄を有する際はあるので此の調査は愼重に愼重を要する又政策として是等關係である（東京電話）…者を如何に處分すべきかは大問…

松島代議士

…行・の六會社一般行に關する財く決定し各被告に通知を發した…界の大疑獄は世の耳目を聳動せりと（東京電話）…

萬年筆界の權威

新發明品 自動發條裝置 CK式ソウル萬年筆

從來の吸入式、押出式、綠出式に於ける一切の特長を取り苦心考案になりしものにて殆ど理想的萬年筆として推賞され目下專賣特許出願中

特長として 脫つて落してもペン先きを絕體に破損せずインキの流出自在にして決して溢出する事なし あれば甚だ工合理想的なり

製品全部各種類あれど全部製作中にて出來品は

自動吸入四分丸軸 一本七圓八十錢
自動發條四分丸軸 一本五圓八十錢
外に送料を要す

用の二種類丈出來致しましたから何卒是非一本の御試用を御勸め致します
他は出來上り次第更に廣告可致候

京城日報社代理部 振替京城三〇番

京城太平町二丁目十六番地 電一九七七
大連山縣通一〇〇 電二〇四五
東京赤坂區田町五丁目一番地 電新橋三七五六

設計 監督 中村建築事務所

朝鮮銀行建築顧問 工學士 中村與資平
獨逸工學士 アントンフェールル
技師 工學士 久留弘文
技師 岩崎德松
工學士 宗像主一
技師 船曳杢介

天下の名釀

白鶴

發賣元 仁川府本町 合資會社 增田屋商店
支店 京城南大門通五 增田屋支店

內科 胃腸病

診察夜九時迄

石川醫院 京城本町一丁目 電話一三九〇番

校友各位に告ぐ

五月一日（日曜）午前九時より本校々庭に於て改造記念運動會開催致候間御來會相成度候

京城高商校友會

小學校教員講義錄

東京市京橋區南槇町 小學校教員發成會
俸給令改正特別 優遇早見表附 無代進呈

若き男女の必讀書出づ（最新刊） 生殖器圖解研究 其疾病療法

▲小形袖珍用四百數十頁
▲密畫三十八個入洋綴總
▲四色刷飾る美本

男女の愛は是れ天の與へし生物の一大神秘なるも從來秘事として人に語るを避く、されば若き男女は之を人に聞くこと能はず不知不識不衞生に陷り快樂の滿足を知らず不幸一生を終るもの尠しとせず本書は嫁入道具の一として本書の如きものを持參せしも偶然に非るなり十二章四百餘項に分ち密畫を以て詳細の說明を加へたるもの而も

婦人科長池田性慾大家三大先生の密畫の挿み斯界の名著にして實に飛ぶが如く初版時に切れんとす定價一圓八十錢の處特價提供送料共二圓二十錢▲ヘガキでセキ送れと申込めば代金引換送料共二圓五十錢至急御申込あれ（美人密畫一組進呈）

東京神田區錦町九 振替東京一八一三 隆文社出版

五月一日ヨリ七日マデ 品評會記念大廉賣

京城 丁子屋洋服店

夏服地元價提供

	C	B	A
▲紺黑セル 一著分	一八圓	二二圓	二五圓
▲アルパカ上衣地 ▲ダック夏服地 ボプリン夏服地	五圓	六圓	九圓
▲レーンコート地 クレバネット	一八圓	二五圓	二八圓

洋服御需要家の福音

於公會堂

既成服五分引

	C	B	A
紺黑セル セロ三揃	四五圓	五〇圓	五五圓
クレバレイン コウト	四五圓	五〇圓	六〇圓
夏インバ	三五圓	四〇圓	四五圓

セル一割引

縞セル	A	一四圓
紺毛	上	一九圓
純毛	特	二四圓
純毛綾八端物		三〇圓
舶來無絲極上		五〇圓

割引券品評會場ニテ進呈

於當店上階

滿鐵事件 慎重を要する大問題

不起訴の決定を與へる譯には行かぬ

滿鐵事件は果して起訴さるゝになるや否やに就て司法省の某高等官は語る「所謂滿鐵事件は他[illegible]即ち取調の終了を俟つて太田檢事正から[illegible]に大木法[illegible]なるべき[illegible]の確認ある場合[illegible]一起訴の決定を見るとせんか其の影響する所豫測するべからざるもの[illegible]譯で結局政府の高等政策が閣議に依つて最後の斷案を下すこと、ならむ彼の大浦兼武子が起訴猶豫になりたる理由は[illegible]

有罪と決定

糸崎船[illegible]帝國絹絲、日本毛織、日[illegible]紡績、九州炭礦、[illegible]代議士松島[illegible]氏外何れも有罪の決定を受け同件の公判は愈六月廿七日廣島地方裁判所にて山浦裁判長係にて開廷すべ[illegible]

[illegible]博士取調べらる

關東廳地方法院は阿片事件に關[illegible]

政友會總會

[illegible]代議士は政友會共に佐賀[illegible]催すべしと

潮劇【浪花座】

京[illegible]局員廿八日初日を明けた浪花座の[illegible]が何と云つても重味もあり[illegible]も力強く一番光つてゐた

◇…ホノルルと谷口氏…◇

渡米通信　第一信

出發に際して

【早稲田大學野球部選手】谷口五郎【横濱港外にて】

私は何處まで幸福者でせう。私は何物に向つて感謝の意を捧げてよいかわかりません。恐らく總ての物に……とは今の私の心持でありませう。三月廿六日は如何に私にとつて思ひ出多い日であり又樂い祝ふべき日でありませう。然り私共今回の米國遠征は實に愉快なものであります、斯う筆をとつてゐても前途の華々しい光景が目の前に浮び出るのです、私の如き釜山の一角大正原頭に彼の鹽風を浴びながら全釜山軍の猛烈なる練習をしたものには實に今回のことは夢の如き幸福の感がします。その幸福を味ふにつけても私は先輩並に友人に感謝しなければなりません。其時に木原先生（現東京府下千駄ヶ谷原宿木川方）が居られたればこそ今日の渡米選手の一人たる幸福と榮譽とを身に浴びることが出來るのです、また朝鮮にある友人諸君の御後援の爲と夫れを想へば今更ながら感激の念に堪へないのです、特に茲に京城日報紙上を通じて先生の恩義並に青年諸兄に感謝したいと想ひます。私共が渡米して最も嬉しいのは彼の地の大リーグ戰の壯快なる光景其他バッテンクヒッチング等參考になることが多くあると今から思つてゐます、又政治上經濟上の親善も斯くの如き機會に於いて容易に出來る途が拓けるかとも思はれます要するに希望としては技術方面の研究が充分出來て秋のリーグ戰には易々と勝てる樣になつて歸りたいと思つてゐます。

第一試合の前に【ホノルルより】

廿七日コレヤ丸でホノルルへ送らる、事となりました船中は無事にて五日午前六時無事ホノルルに着きました船は出發後四日程猛烈に荒れました私は元來船に弱い方でしたが割合に他の連中よりも早く快よくなりましたが始めの第一日と第二日とは大いに困りました食堂に少しでも足を運ぶこともう胸が惡くなつて來るのです同室の永野君などは隨分やられてゐましたが一方久慈君は食堂は死んでも缺かさんと言ふ主義でした中々元氣なものでした他に始めから最後まで元氣でした人は主將の高松君先輩の中村君位なもんでしたらう安部先生も中々元氣でしたが一日程ベットの人でした斯樣に皆元氣は何處かに失せてしまひキャッチボールなどやる騷ぎではありませんでした自分の體がどうかと云ふ位でした又最後まで弱つて食堂に二度位しか出て來なかつた人はまあ田中君を筆頭に松本君位でした案外田中君は偉大なる體でありながら弱かつたのです又他に遊戲はデッキゴルフなどやつたり又は輪入れこれ等のプレーも同志でやるも興はないと云ふところから西洋人の子供をつかまへて英語の練習旁々やるのです船中で大分イングリッシュを覺へ又大膽に話す樣になりました勿論吾々のはブロークンです斯くして船は四五日の間は樂かりしも段々と故郷が懷しく也且又日本が戀しくなつて來て時こしては日本の方を向ひては一人淋しく歌を歌つて心を慰さむのです一日過ぎる內に段々とホノルヽに近づきました加哇島が第一に見へた時なんとも云へぬ氣になり日本に來た心持がしたが愈々棧橋に船が備附になると眞黑い土人が盛んに物珍しげに吾々を眺め海では土人のスヰマーがやつて來て銀貨を求むる有樣は一寸日本で眺むることは不可能と思ふ又水色の氣持のよいこと底まですきとほつてゐる有樣ですホノルヽに上陸したときの先づ第一に我が頭に未だ殘つてゐるのは建物が皆揃ひも揃つて輕そうにいかにも涼しげに出來てゐる事です又東京の樣な道路は何處だつて求め樣たつてない皆コンクリート、ビッチ等で固めてあるので自働車に乘つても乘り心地がよい何處の田舍に行つても皆斯樣な道路ばかりです又樹木が青々として實に太平洋の樂天地です其夜直に望月ホテルに投宿しました此處は海邊を前にして實に景色のよきところです晩餐は日本食なりしかは一年も日本食を食はなかつた樣な氣でゐましたので御汁の御美しいことは何んとも云へませんでした途に一夜を明かす事になりましたが大變蚊がゐるし蒸暑い事冬から急に夏に來た思ひでした又實際來てゐました斯の如き日ばも三四日も過ごしましたこの地にゐれば呑氣なるもので食物は豐富であり且つ人はよく長生きするは必然と思ひます然し土地の人は皆呑氣でさつぱり活氣のないのは閉口します練習はモイリーグランドで二回やりました本日がゲームです當地のゲームの日割を御通知します

九日（土）プレブス、十日全支那人、十三日支那人組、十六日（朝日）十七日ワイキ、、廿日オンダレス、廿四日全支那人

こいふわけです大にやる積りです

（布哇ホノルヽ望月ホテルにて）

英國政府の東宮御招待日

ロイトジョーヂ氏司會にてランカスター・ハウスに於て

英國政府は五月十二日首相ロイドジョーヂ氏を司會者として日本皇太子殿下をランカスター、ハウスに御招待申上ぐる筈なり（倫敦電報）

總督夫人のアトホーム

卅日午後三時より官邸に於て內鮮外人數百名の招待

久方振りに東京より歸還したる總督夫人には三十日午後三時より六時迄官邸に於て「アトホーム」を催し平素親交ある內鮮及外國人數百名を招待する由なるが右に就き守屋秘書官は語る「當日は總督も御出席の筈なれば成るべく御良人と同道にて御出を望みます招待狀には三時と成つて居りますが成るべく三時頃より五時までの間に三々五々來客せられ、總督夫人に面謁の上食堂に入りて茶菓の饗應を受けられ、ついで活動寫眞を御覽になり御隨意に庭園を御散策泉亭にて御休憩の上御歸りになる樣に願ひたいものです其の際は改めて總督夫人に御挨拶せらるゝに及びませぬ御婦人方の服裝も總て紋付にて宜しいでせう、御履物は成るべく靴又は草履とされた方が其の儘室內に出入が出來ますから御便利でせう當日はこれぞと申し上ぐる樣な接待がありませぬからもお客樣方がお互ひに心置なく御交歡せらるゝことを望みます在留外國の方々も大抵日本語か朝鮮語を御解りになりますから內鮮の方々は外國語の素養が御ありなると否とに係はらず進んで握手をされ談話を交換せらる、樣致したいと存じます云々

矢島楫子女史 滿鮮旅行に上る

本社の講演會には是非出席すると元氣に語る

矯風會長矢島楫子女史は永年米國に留學して居つた女子の姪久布白落實女史を從へ十八日午後一時門司出帆の哈爾賓丸で大連に向つた女史は同船が門司碇泊中船室に於て往訪の記者に對し元氣好く語る今回の滿鮮旅行は日頃から彼方の皆樣に一度御目に懸かりたいと思つて居た望が達せられる譯で妾自身に取つて洵に嬉しい旅行で有ます妾は太平洋の浪を踰へて西洋には能く往く樣に近い東洋には一度も今迄往かなかつたと云ふことは洵に濟まない氣がいたします今回は斯う云ふ意味に於て悠然皆樣に御目に懸かりたいと思つて居ります御社（京城日報社）の主催で御開き下さる講演會には是非出演する考へです何分老人の事ですから大きな聲が出ず皆樣の御聞き苦しい點もあらうかと夫れを恐れて居ります云々（下關特電）

白熱化 競馬大會

入場劵發賣を市中に置く

朝鮮競馬大會は非常の人氣にて之が入場劵は當日會場にて發賣するも其の混雜豫想の外なることを懸念し市中山岸天佑堂、新井藥房、古城贊化堂、東亞煙草販賣所其他市內の主なる藥店煙草店にて豫め發賣することとなり猶大會當日の委員打合の爲め卅日午後五時半より長谷川町銀行集會所に於て競馬大會長美濃部鮮銀總裁以下委員數十名晩餐を共にする筈なりと

京城府內に於ける社會教化事業

學童を對象とする活動館急設を要する事業

京城に於ける社會教化事業は近年相當の成績を擧げつゝあるも其概況は左の如くにして未だ完全せる一般的圖書館の存置を見ざること並に學童小兒の爲の活動寫眞館、博物館の存せざる點等遺憾無しとせず殊に學童相手の活動寫眞館の設置は目今識者間に於ては缺く可らずと見做さる、處に一致し最も緊要事業たるを信ず試に最近調査せる京龍に於ける教化事業と見るべきものを概述すれば左の如し

圖書館は私設二箇所閱覽人員二萬三千百七十八にて備付圖書冊數圖書二萬二千八百六十五冊雜誌百三十八種にて博物館は二箇所入館人員一箇年卅平均三萬九千五百七十八人にて陳列品點數二萬六百八十四點あり次に植物園は一箇所入園人員一箇年間平均一萬九千百八十八人にて培養植物點數一萬一千六百四十五點あり動物園は入園人員一ヶ年間平均二十三萬九千七百五十八人にて飼育動物三百九十種に及び修養團は員數百七十一人にて兒童は四ヶ所收容兒童數二百七十三人經費一ヶ年間平均二萬五千九百圓講演會は京城府の市民講座は毎月一回新聞社、通信社、雜誌社、其他銀行等主催講演會にて隨時擧行し教育研究會主催講演會も隨機開催し日曜學校は二十二ヶ所兒童數千九百二十六人にて經費一ヶ年約二千六百七十五圓を要する有樣にて京龍に於て尚兒童の爲めの社會的事業の如何に貧弱なるかを察知するに足るべく尚最近社會教化事業の必要なるを說く者が增加し同時に事業の勃興せんとする機運萌芽せる樣樣なるは歡迎すべき處にして市內公立普通學校が近く一齊に通俗講演會を開設せんと爲す如きは最も緊切なる事業なるべしと思ふ云々

京城出產品 品評會

五月一日から一週間

京城出產品々評會は既報の如く五月一日より向ふ一週間京城公會堂に於て開催すべく既に準備を了し出品數二千五百點に上れるが午前九時より午後五時迄開會し餘興もあり頗る前景氣盛なるが五月三日は京城記者團を招待し縱覽に供し且つ京城食堂に於て茶菓の饗應をなすべしと

何も聞いてゐないが 內地教育の延長か

所謂殖民地教育に非ず 總督府當局者は語る

釜山の鮮人有志の組織してゐる釜山の教育改善期成會代表の入城に就て 教育改善期成會は過般會員協議の結果、五項目に就き研究を重ねた

一、殖民地教育主義の撤廢

一、學校の增設

一、國語以外の教科書は全部鮮語に改め教授用語は鮮語を使用されたし

一、私立學校の待遇向上

一、漢文撤廢

五月二日より總督府に開催さる臨時教育調査委員會を機として當局に陳情の爲め代表として金束奎、金鏡祁兩氏廿八日入城する相であるとか右に關し學務局松村學務課長は語る「未だ何も聞いてゐませんが御話の內の大部分は當局としても着々計畫を進めてゐる次第です、鮮語の問題は急には出來ますまい當局としては決して所謂殖民地教育主義でなく內地の延長主義である事は既に聲明もし着々實行してゐる事です兎も角地方民が教育に關して眞面目に研究するのは非常に喜ぶべき傾向で今や旺盛を示してゐる向學心の反映とも見られ國家の爲喜ばしい事です官民協力一致して初めて教育の實績を擧げ得ると信じて疑はない處です

最近に於ける犯罪の傾向

カラーが變る 裁判所の庭先

世相の轉變に伴つて 政治犯から行政犯罪が增加

近來民刑事共裁判事件が增加して一昨年より昨年、昨年より本年と件數の增加して行くのは面白い現象である、昨年中例の國治犯が、メッキリ尠くなつて横領とか詐欺窃盜類の多くなつた事は際立つて目に付くのは治安を根本として活動した官憲が既に其の要が認められぬ迄に鎭撫の功を擧げ內地同樣保安衛生に力を注ぐ樣になつたことも見られるし同時に治安に全力を盡した時代が過ぎ去つたのだとも受取れる京城地方法院で受理した各種事件數並に比較表を見ると大正八年度は所謂民事事件と稱する本訴新件七一五故障事件一一〇單獨事件一九一二人（內地の區裁判所制度）新件一九一二人事三九二同じく刑事事件は合議裁判一九六單獨裁判一三六八豫審四三人事一九年度は本訴九〇六故障一六〇單獨二三一六人事五〇八刑事合議三六一單獨一三一七豫審一五八の結果で更に登記所を覗くと不動產及船舶登記が八年度件數三八五一六戶數七八〇九六登記稅二七一四一四四錢で九年度は件數二八六二五戶數五八三五八登記稅五四九一一六圓であつて其他の事件即ち假處分強制執行、和解督促等は頗る多く兎に角右に依つても一般に增加した事は爭はれぬ事實だ今昨年四月迄と本年四月迄の受理件數を比較して見ると民事合議は二六三件に對して二八五件で本年は二三件の增單獨は六二四に九一三で二八九の增、和解、督促差押處分强制執行其他申請が一三二一に對して二三四五で一〇一四の增加で此の內强制執行が昨年の四九に本年の三八で一一の減で其他は何れも素晴らしい增加であるが刑事々件は豫審四七に對して三人合議九二に對して一〇九單獨四一五に對して二七六で寧ろ尠ない傾きがあるが犯罪季節と云ふものがあるから之に依つて直に本年度を談ずる譯には行かないが其の犯罪が政治犯より行政犯罪の增加した點は大いに特筆すべき事柄である民事に至つては云ふ迄も無く之に依つて見ても鮮人にドン／＼人權を主張し今迄と異なつて訟廷で黑白を爭ふ新傾向が現れたのは喜ばしい新現象である

一般鮮人の智的向上の反影か

最近激增した詐欺犯罪 減少した高等事件

京畿道警察部野村司法主任は語る「近來道內に行はれつゝある犯罪は主として竊盜其大部分を占め就中最近に於ける目新しき現象として詐欺犯の日を逐うて增加しつゝある事なり、そは一般鮮人の智的向上の反影たるを物語るものにして其手段方法の巧妙なる到底內地人の比にあらず昨年中の强盜被害事件數は合計八千二百八十三件に及び此れに伴ふ被害金品換算額無慮五十四萬八百五十二圓に達せり然るにその檢擧數に至りては僅に三千七百八十八件之に伴ふ沒收金品換算價格三十一萬八千九百二十七圓にして成績極めて不良聊か不面目の感なきを得ざるもそは從來高等警察方面に警察部の主力を傾倒されたるが爲め後難を恐れて被害者の屆出少きとに歸因せるもの、如し されど謂ふ所の高等事件も既に減少の域に達し稍一段落の姿を示すに至れるを以て今後は他方面に亘つて我警察力を注入し得べく隨つて從來の如き不成績を示す如き事萬々なかるべし云々と

その行や壯烈

數百の健兒は驛頭に旗幟を押立てゝ勇しく 横山君廿八日夜出發す

朝鮮體育協會より朝鮮の選手として極東大會第二次豫選大會へ派遣の工業專門學校學生横山英勝君は朝鮮の運動競技界の名譽の爲めに健闘すべく重任を負うて廿八日夜南大門驛發東上の途に就いた。何しろ朝鮮としては初めての壯擧なので同選手の出身學校である京城中學は全校健兒が素晴らしい意氣込で今日迄横山選手を激勵してゐたが勇ましい門出の廿八日夜は數百の健兒が驛頭に旗幟を押し立て、行を壯にし親交のある學生七十餘名は龍山まで見送りをした工專側も級友を初め同窓生多數と體育協會員が南大門驛迄見送りに集まつたので非常の壯觀を呈した愈此オリムピックの勇ましい選手を乘せた南行列車が動きだした瞬間歩廊が破れるばかりの歡呼歡聲が晩春の闇の中に力強い底音で爆發して榮ある横山選手の門出を祝福してゐた猶滿鐵の網干宗一選手は五月一日夜出發東上の筈なりと

運動會

土木建築組合 五月一日午前十一時から奬忠壇廣場で開催する催物は博多二輪加朝鮮網渡マラソン競爭相撲假裝行列煙火樂隊などがある

食糧品組合 同組合では組合組織後の第一回記念大運動會とあつて會員は非常な意氣込みで來る五日端午の日を選んで午前十時から奬忠壇で擧行する競爭種目は凡そ左の如く競技に就いては體育協會が應援すると

▲徒歩競爭▲スプーンレース▲パン喰ひ▲握りにぎり▲徒歩競爭▲二人三脚▲菓物拾ひ▲提灯▲徒歩競爭▲計算競爭▲土器破り▲來賓競爭▲自轉車競爭▲ミカン箱製下駄走り▲自轉車遲着競技

西大門野遊會 西大門外居住民は三十日午後一時から金華園（雨天の際は西大門小學校雨天體操場）で野遊會を催す

本社より自動車

五月一日開催さる、牛耳洞行の自動車遠乘大會は逐日白熱的興味を以て當日を待たれつ、あるが本社は特に一行に附添の爲め自動車を驅して社員數名を特派す

たなざらひ

五月一日より 五日間

只金に代へさへすれば よいと云ふ 掘出物はこの時 上手のお買物はこの時 はずさずに

時價三割の上より四割安

京城 おゝぬや 本町

●織元の擔保處分品愈々市場に出ヅ

最上セル地大廉賣

大巾特一號 一反 五圓

大巾特二號 一反 二圓五十錢

としてローズ物キズ物でない品質極めて優秀の厚地特製で絹糸色セルの廿圓の品に比較して着物に袴に此の品は昨年三月財界の動亂で機業界は非常の苦境に陷り産地は全滅の慘況を呈した時に苦しまぎれに倉庫入りのまゝ擔保になつたのが丁度一年目の今月に至り三次の安値に流れ品となり足に持金處分して整理する事になつて弊店で引受け捨値同樣で提供するのが其總數四千四百反限りでありますから決して小賣店では絶對に買へない破格の安値で最適の逸品で羽織に著物に現代的流行の新柄で品切れとならぬ內に御申込下さい地方はハガキで男女年頃別を御記しの上御申込次第代金引換で色柄吟味して御送り致します不向の時は返金又は交換します（類似廣告續出す注意あれ）

東京市淺草區田原町川岸通角 福田商會毛織部 振替東京四五貳六參 電話下谷七六壹一番

募集廣告

京城師範學校普通科第一學年約八拾名ヲ募集ス

出願期日 四月三十日迄

試驗期日 五月七日八日

師範學校規則ハ四月十九日朝鮮官報號外ニ又募集要項ハ四月二十二日以後ノ朝鮮官報ニ就テ見ラルカ京城中學校內京城師範學校ニ問合ハセラルベシ

京城師範學校

クレバネット 塵除け

トンビ・レーンコート

外防水マント

◎特價表 各寸法共均一

防水モヂリ各種共約四割安 地見本及型錄無代進呈

東京市牛込區横寺町九 電話番町五四〇一二 合資會社 藤波洋服店

高等飲料水

金剛サイダー

金剛葡萄酒

金剛シトロン

品質純良ナルト香味ノ優秀ナルトヲ以テ滿天下ノ賞贊ヲ博シツヽアリ

朝鮮平壤 平安鑛泉所

特約販賣店 平壤和大町 桑田信助商店 平壤大和町 江口支店 平壤旭町 仝 支店

法人登記公告

銀波金融組合登記事項中變更 出資口數ヲ四百七拾壹口拂込ミタル出資總額ヲ八百七拾九圓ト變更ス 大正拾年四月貳拾八日登記

海州地方法院沙里院出張所

廣告

京城府漢江通十六 食料品商 中崎商店 電話五五二番

店員 貳名採用ス（左記各項ニ適スル者）

一年齡 貳拾歲未滿

一資格 日本人高等小學校卒業以上

一理想 將來立派ナ商人タルベク自覺スル者

以上

實用に!! 遊覽に!!

高級貸切 自動車 ダッヂ號

京城倶樂部 京城自動車

慶安太平記 第一七〇席

小金井芦洲講演

宗「其節手前殊更に大言壯語をなし笑ひに紛らして立戻りは致しましたが、是必ず天下を狙ふ恐ろしき曲者があるに相違ござらぬ、貴所樣と私とは年齡と申し容貌風采能くも似て居る由を承はる、恐らくは曲者が私を貴所樣と間違へて鐵砲を向けたに違ひない、貴所樣は實に國家の柱石、隨分御身大切に遊ばされますやうに、御身に萬々一のことあれば國家に大亂を惹起すの基でございます、精々御愼を遊ばして、此の曲者を未前に御成敗の程願はしう存ずる、且つこれは御參考までゞござるが、牛込榎町由井張孔堂正雪と申す者の近頃の擧動は訝しきことばかり、隨分ともに御注意

あつてお宜しうござる」斯う言つたのは、實に柳生飛騨守の懸念は恐れ入つたもので、聞いて居つた伊豆守、宗冬の言ふことを耳んで聞かれ厚く禮を述べられ其日はお別れになりました、けれども伊豆守も強て由井に眼を注けて居られた所へ此の一言ですから肺肝を抉らる、如く、ザア是れより一層眼を正雪に注ける事になる、此方もさる者、そんな事はちやんと心得て居るが、どうも平穩無事の時に突然事を擧げると言ふ譯には往かない、御用金は出來たし、人數も大阪に集まつたことであるが、倍で擧兵の機會を油斷なく狙つて居る間に、慶安も改元に及んで慶安四年四月二十日に徳川三代將軍家光公薨去、未だ跡目も定まらず、天下は何となく動搖の兆に相見えましたから、此處を衝いてと正雪が同志の者に檄を飛ばすと言ふ、追々謀叛の本謀と相成りまする、尤も徳川三代將軍家光公の御他界は突然ではなかつた、正月三日總登城諸侯の年賀の禮を受けた其日から心地唯ならず、四月二日に至つて俄然御容態一變して此世を去り給ふことになりました、此お方は淺井備前守長政の娘おわよの方の腹からお生れなすつた、長政に三人の娘があつて惣領が太閤の愛妾となつた淀君、二番目の女の子が京極宰相高次の室となり、三番目は丹波少將羽柴小一郎秀勝の室となり小一郎殿沒後大阪の城に戻つて居る間にお庭番の佐治與四郎と密通をしてこれが佐治山城守と任官をした、我儘のおねよの方は山城守に飽き、秀吉公の勢ひを以て彼に切腹させ、後家となつて居る間に二代將軍秀忠公に見染められて其の室となり、此方の腹からお生れなすつたのが竹千代君國松君との兄弟でありまして、之れには種々異說もございますが、一說として茲にはかく演じて置きます、竹千代は幼より將軍の器を備へ、蛇は寸にして呑むの概あり、非常に闊達でお居でなすつて西丸にお乘込み三代の天下を相續をして御簾中は京都攝家鷹司關白殿の姫君、中の丸樣と申し、誠に將軍として在職年限は短かつたけれども治績は恐ろしく擧がりました、二百六十餘大名の奥方を江戸へ人質として巧に取つて、兎角諸侯が國に居ると謀叛なぞを企んで不可ませぬから、三ヶ年を期限として參勤交代の令を嚴しく行はせられ、大々名には各松平の稱號を賜はり、三國士と言はれて勢力徳川を凌いだ前田加賀、伊達、仙臺まで家來分とし、其の他外樣大名と言ふものが、江戸へ出府の折柄は從前は將軍家自身が品川八ツ山御殿、千住の小宮御殿、板橋街道の白山御殿などへ々出迎ひを致して徳川の客分と稱へ厚く待遇したのでございますが、家光は諸侯の立腹するのも顧みず斷乎として此例を破つて等しく徳川の臣下と見做すことになりました

音羽鮨 電話一七四四番 電話が變りました

皮膚科 外科 專門 扇田醫院 京城太平通一丁目 電話二三五八番

產科 婦人科 京城壽町 電話二三二〇 醫學士 二宮醫院

京城明治町 電話三四〇 產科婦人科 中央婦人病院 院長 衣笠舜山

金融組合總會

[illegible]

四月二十七日 [illegible] 日の、切迫すると同時に、金融組合 [illegible]

[illegible]

五月一日

(舊曆三月廿四日) ▲月曜日 ▲甲子 ▲四綠 ▲友引 ▲虚宿 ▲成

▼四綠▲自己の意志は貫徹しても利得には漸く愼み進むべき日

▼五黄◆出した制合には入る事多く秩序を守りさへせば大吉

▼六白▲平運の日萬事妨けなし愼重にして可なりの利を占む日

▼七赤▲見込外れの多き日何事も內輪に行ひ却て利を見るべし

▼八白▲物事中途で氣挫けを生じ易く又變な事件起込まる日

▼九紫▲大事成就する日起業開店旅行求職披露金談婚姻其他吉

▼一白▲向上發展の日正しき事なれば利あり待人遠くより來る

▼二黒▲逆轉の日諸事焦れば焦るほど面白からず爭ひ事を戒む

▼三碧▲至つて幸福の日諸事明せずして好調大資本を求むる吉

將棋新手合(三)

於龍山漢江通リ八塚氏方將棋樂會發會席上

飛落 七段△淸呂木光治(京城) 初段▲岡田勝藏(龍山)

開け前號指了迄の局面 △持駒 岡田氏香歩

淸呂木氏持駒 (なし)

△一六歩▲二七飛△二四角▲四七金△五五桂▲四八金(ホ)△四六角▲三七香△四五歩▲四七歩△二四角▲二五歩△四二角▲一三香ナル△一五桂▲二六飛△一七歩ナル▲二四歩△同歩▲三五歩(以下次號)

淸呂木七段講評

▲(ホ)四八金引き弱し二五歩と突き敵の應手窺ふ處なり

名華 松の葉

有田 請合藥 りん病 ばいどく

りん病 特別八円 並三円 特四円 送料十二銭

ばいどく 別四円 並二円 特三円 送料十二銭

◎淋病藥主藥は治淋劑とし梅毒藥主藥は驅梅內服藥とし醫藥學上最有効と確定し歐米醫科大學帝國大學病院等にて賞揚配劑せる高貴藥なるを保證す若し前述の證言に違へる事を發見せる時は 分析料 百圓進呈

◎あらゆる治療を爲すも効なき患者は必ず一度來談あれ

本舖 東京 大阪 有田音松 東京日本橋通四丁目 大阪心齋橋筋本町

發賣所 有田ドラッグ 京城南大門外電車通

朝鮮專賣所 有田ドラッグ 長電話二五六七 振替京城四六七

鮮滿專賣所

京城黄金町電車通 仝 鍾路十字街 龍山三角廣場 釜山辨天町二丁目 群山東榮町 木浦榮町 元山本町二丁目 平壤郵便本局前 鎭南浦三和町 仁川宮町二丁目 大邱停車場通 咸興本町二丁目 晉州大安洞 安東縣四番通五丁目 長春祝町五丁目六 奉天松島町 撫順高砂町二

滿洲專賣所 大連岩代町磐城町角 有田ドラッグ

にせドラッグに [illegible] 有田ドラッグにて 有田音松製を買取あれ

實用白石鹸

◎實用白石鹸は、從來の浮石鹸や洗濯石鹸の缺點、即ち落が惡くて、臭い臭氣があつたり、減が早かつたりするやうなことを除いて、ミツワ石鹸と同じ原料を使つて、製造したものであるから、品質は極く優良で、汚垢を落す力は強く、洗濯用としても、臺所用としても、流元用としても、用途は甚だ廣く、一般の家庭に必要な經濟的の實用石鹸である、殊に値段は品質に比べて、大變に安價であることは、他の浮石鹸や洗濯石鹸とは、比較にならない、洗顏化粧用としてミツワ石鹸、其他の雜用として此實用白石鹸さへあれば、極めて經濟德用的にして家庭に於ける石鹸の用途に合するものである。

容積は大きく、品質は到底も他の白石鹸とは比較ものにならない程優れて、汚垢をよく落し、嫌な臭を少しも殘さないと云ふのが、實用白石鹸の特徴である、そして値段は極めて安價であるから、一般家庭の雜用に使ふ石鹸として、恐らくは此以上に適當したものはあるまい、臺所用として食器及び其他の器具を洗ふに、常に此石鹸を使ふのは、衛生、清潔と云ふことから、極めて肝要なことであるから、特に臺所用、流し元用として、使用を望むのである。

特價 一個 金[illegible]錢

(現品縮寫圖)

○ミツワ石鹸本舗

東京市日本橋區橘町四丁目 丸見屋商店

營業部電話浪花三〇四八・四四九・四五〇 振替貯金口座東京七一一〇

春の御散歩にはー。

必ずお忘れなくホーカー液をお塗け遊ばせ。床しく上品な薫り。自然らしく淡紅とした美しさ、いつも萬目の焦點になります。

何處の御家庭でも御夫婦揃つて御愛用になる。

色白く美人となる 東京一の家庭化粧料

ホーカー液

お花見時の化粧

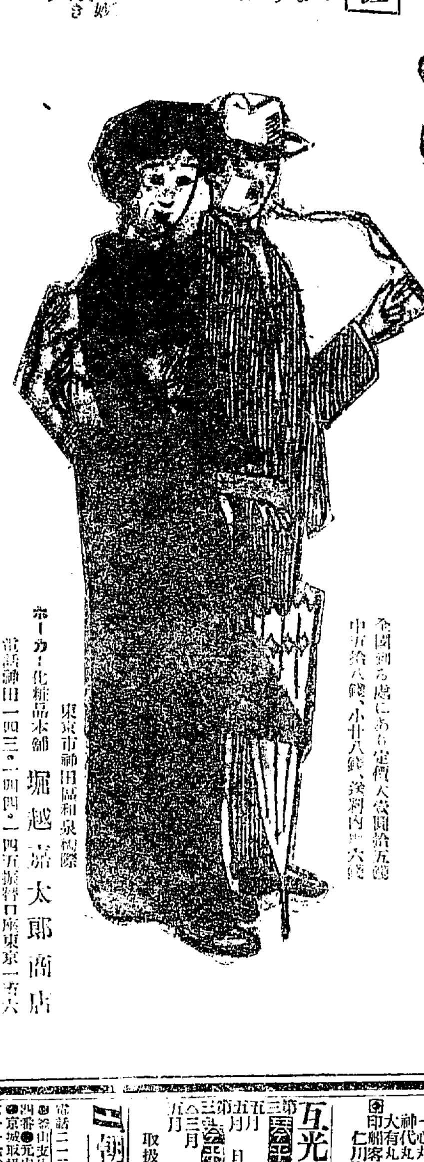
花か人かと見まがふばかり目立つて美しいお化粧はいつもきまつてホーカー液の御愛用者であります御洗面後や湯上りの後お髭みになる前、その他ちよつと御外出の節に二三滴づゝお顏や手足首筋などにお塗け遊ばせ、生れ變つたやうなお美しさになります。

△ホンノリと色白く美人となる

△白粉下トキ水に用ゐて極めて妙

△紳士の髭ソリ後の剃刀負か防ぎ

△子供衆のを肌を丈夫にします



全國到る處にあり定價大壜壹圓拾五錢 中五拾八錢、小廿八錢、送料內地六錢

ホーカー化粧品本舖 東京市神田區和泉橋際 堀越嘉太郎商店

電話神田一四三・一四四・一四五 振替口座東京一五六

日本郵船仁川出帆

△大連天津牛莊行

高砂丸 月 日正午出帆

濟州丸 月 日正午出帆

花咲丸 月 日午前出帆

都合ニ依リ早發スルコトアルヘシ

本船出港ノ時間ハ税關前ヨリ客送迎船チ以テ旅客送迎スヘク候間御乘船客ハ可成同時刻迄

△但シ濟州丸ハ船客ノ乘込チ御斷リ

仁川海岸町一丁目 電話十番 郵船回漕店

共同汽船仁川出帆

△芝罘大連行

第十一共同丸 四月三十日午後入港 五月一日正午出帆

丸 月 日午後出帆

朝鮮鐵道主要驛にて旅客運賃輸送の便あり 大連にて滿鐵線接續荷客輸送し

阿波共同汽船株式會社 本町四丁目 電話二四一七三番

仁川代理店 野口商會 春日町電話二四七番

元山代理店 田口回漕部

京城取次店 河村運送店 南大門電話二七〇八一

尼崎汽船仁川出帆

△群山、木浦、下關、神戸、大阪行

第一心丸 五月 日後五時出

第一代丸 五月 日後五時出

大有丸 五月 日後五時出

△印一二等船客御斷

仁川海岸町 電話五九番 高杉回漕部

互光商會汽船出帆

第三辰丸 五月 日 門司宇品神戸大阪行 (釜山發)

第三辰丸 五月 日 城津清津行 (元山發)

取扱店 釜山 大池回漕部 元山 田口回漕部

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社 電話二一三番 二一二三 二一三三

釜山支店 佐藤町電一八四番 四六

元山出張所 海岸通電一〇二番

京城取扱店 南大門驛前 松原運輸

元山出帆(取扱店吉田運輸會社)

清津丸 五月五日 大阪行

會寧丸 五月五日 下關行

鏡城丸 五月三日 江原道行

咸興丸 五月四日 敦賀行

京畿丸 五月三十日 間津行

釜山丸 五月三日 雄基行

[illegible]丸 五月六日 浦鹽行

釜山出帆(取扱店大池回漕部)

清津丸 五月七日 大阪行

會寧丸 五月八日 下關行

咸鏡丸 五月七日 新義州行

京畿丸 五月一日 北鮮行

釜山丸 五月四日 浦潮行

金海丸 五月一日 鬱陵島行

昌慶丸 五月一日 濟州島行

海州丸 五月一日 木浦行

木浦出帆(取扱店山野回漕部)

櫻島丸 五月七日 横濱行

新義州丸 五月八日 大阪行

京城丸 五月四日 濟州島行

慶信丸 五月一日 多島海行

全州丸 五月八日 仁川行

仁川出帆(取扱店郵船回漕部)

[illegible]丸 五月五日 横濱行

新義州丸 五月六日 大阪行

[illegible]州丸 五月二日 木浦行

[illegible]江丸 五月 日 海州行

[illegible]丸 五月 日 鎭南浦行

統營丸 五月一日 [illegible]行

江原丸 五月五日 青島行

大阪商船汽船出帆

仁川出帆

群山木浦大阪行

石見丸 五月 日後四時出

△宗像丸 五月 日後四時出

群山大阪行

△第二大連丸 五月十四日後四時出

濟州行

宮島丸 五月 日後九時出

釜山門司宇品神戸大阪行

安平丸 五月 日後十二時

大連出帆

上海基隆打狗行

北隆丸 五月 日後六時出

福健丸 五月 日前四時出

歐洲行 一年四回 北米行 毎月四回

南米行 一年四回 孟買行 毎月一回

濠洲行 毎月一回 南洋行 毎月一回

▼御注意 ○印乘船は各本船出帆一時間前に御乘船被下度候

△印等客御斷

大阪商船株式會社仁川支店 電話二二番 二一〇番 五五〇番

[illegible]

……氏は下院にて演說し米國間の親善を新せんが爲め同盟の不更新を主張せり

張曹上京

【天津二十七日發電】張作霖氏に上京未だ確答を得ずせり一面曹錕氏……

財界時事三題

安定乎＝金利引下＝社債一段落　石井殖銀理事談

目下來城中の殖産銀行理事石井光雄氏の談に曰く

現時の財界を目して安定を得たと說く者があるが夫は金融界がダブ付いて居る一點を見ていふ事で其他の總ての點から考察すれば決して安定されたとは云へない

其證據に は金融が緩漫であると云ふは一流銀行のみで二流以下の銀行は依然として金融逼迫を告げて居るではないか然らば何故銀行は金融緩漫であるかと言へば（一）有價證券其他綿絲布等の下落による貸付金の手控へて居る結果と（二）得意の整理完了せざる爲め新規貸出を生産を制限されて新規資金の申込をなさぬとに依る最近亞米利加より歸朝せる者の談によれば彼の地に於ては銀行家が

三年間位 は貸出金の回收整理は困難なる者として諦め此は徐々に整理する方針として新に貸出をなし居るが此の點は日本の銀行家は決斷が足らんとも見られる、金利引下に就ては日本銀行の發表に係る其時期でないと云ふ意見に賛同する事貿易促進をなすには物價を安からしめる必要があるそれには通貨を縮小し生産費を低下することが必要であるが日本銀行としては大藏省公債政策や現政府の救濟事業等の關係上積極的に

通貨縮小 を計らざる迄も消極的でも金利を現在の儘にして置くことが必要である殊に財界安定氣分が一部に漂うて居る現在に於て若し金利引下をなせば投機心を挑發する如き結果を見るであらう社債募集は一時盛に行はれたが既に其最盛期を經過して一段落を告げた姿である目下銀行は日露戰爭當時軍費の爲め日本が發行せる英貨公債の如き確實にして有利なるものに投資する傾向がある即ち大正十五年に償還さるべき

英貨公債 は四分半利附で八步の利廻があり二千年償還の分は四步利で一割には廻るのである

城津築港

曾て屢陳情……問題に關し更に北川三策及……城二十七日々陳情す

支配

信託株式方面にも經驗ある士なり……山六商店の……

光化金融總會

光化門金融組合にては二十八日四時より第二期定期總會を開催せるが當期剩餘處分案左の如し

一金六千八百二十六圓七十七錢也　當期純益金
一金六百九十九圓八十一錢也　前期繰越金
合計七千五百二十六圓五十八錢
內
一金三千五百圓也　缺損補塡準備金
一金一千百圓也　別途積立金
一金千九百六十六圓三十二錢也　配當金年七分
一金一千六十圓二十六錢也　後期繰越

土木會議終了

總督府土木部出張所長會議は二十八日午前土木部に於て開かれたるが二十九日午後を以て終了せり

○日銀報告　二十六日現在の如し

發行高	一、〇六〇、七八六
正貨準備	一、〇〇〇、七八六
保證發行力	一二〇、〇〇〇
貸出高	七八、五七三

○京阪金利　二十八日現在左の如し

コール	東京	大阪
無條件	……	一六、〇〇〇
翌日物	……	八、〇〇〇
六十日物	一一、〇	一二、〇〇〇
普通割引步合	二四、〇	二七、〇〇〇

○鮮銀券　日報二十七日現在の如し

發行高	一〇三、一六七、八九一
正貨準備	五四、一五七、五三一
外發行限	……

綿布强調

京城に於ける最近の綿布界は內地相場の强調を受けて頗る强含みなるが內地に於ける强調材料としては東亞煙草の工場が休業中なるが從來の如く一時的空人氣に非ずして漸く眞の恢復期に近づきつゝある爲めか朝鮮側も自然色めき立ちたると近來需要に對する內地入荷が捗々しからざる結果益强調を呈し居れる如く昨廿九日向三百四十二圓唱へにて三月末の三百三十二圓に比し十圓高にて越月後には五十五圓位迄騰貴すべく豫想され居れり理由としては米價の持直しも一因となれど一般に先安見越しに買控へ居たる實需向が一齊に買進みたる結果なるが如し

石油消費量

京城　九年度に於けるスタンダート及其の他會社の京城石油組合商店の取扱にかゝる石油は六萬八千七百九十箱六十九萬三千六十圓なるが此の他揮發油七千三百五十箱十三萬圓及び機械油五千八百箱十萬八千圓に上り之を前年に比較すれば若干の減少を來せる如くにして殊に一昨年末頃より全鮮に活動を初めたるテキサス油會社の星印一萬二千箱の輸入を見たる等漸くス社及日本石油ラ社等の競爭激甚を極めつゝあり而して京城に於ける消費額は前期總額の約六割內外なりと

朝煙の今後

專賣局に引繼後に於ける朝鮮煙草會社は株主の大部分が內地在住者なる關係上兎角解散說流布されつゝあるが大體の方針は去る廿八日大阪に開催したる株主總會に於て決定されたる筈なるが重役側の意見としては目下滿洲營口の工場及奉天の販賣所に於ては東亞煙草の工場が休業中なる爲め頗る繁忙を極め比較的將來に於ける同方面の經營有望なるものなり滿洲移轉を主張し居れるも果して行はるゝや否や創立以來の業績兎角振はざると株主の多數が朝鮮及滿洲の事情に通ぜざるより或は解散に傾くやも知れずと而して專賣局との引繼に對しては未だ徵收物件の目錄の交附は受けざる由なるも同社としては一切の機械器具は勿論と職工職員を迄引繼ぐ意嚮なり

店長會議日程

殖産銀行第二回支店長會議期間は五月二日より六日迄毎日午前は十時より正午迄午後は二時より四時迄開催さるべき日程は左の如し

二日　頭取訓示、諮問事項
三日　諮問事項
四日　打合事項及注意事項（勸業金融部、貯蓄部）
五日　打合事項及注意事項（商業金融部、總務部）
六日　打合事項及注意事項（秘書課、檢査課、調査課）金庫事務打合、

因に六日金庫事務打合の時は鮮銀國庫課員の臨席あるべしと

天津取引株公募

大阪電報　島德藏氏の計畫に係る資本金七百五十萬圓の天津取引所は左の條件にて五月二日より同十四日迄三萬株を公募すべく決定せり

申込單位十株▲申込一株に付額面超過金十圓均一▲證據金一株に付十圓▲募入確定證據金十二圓▲申込證據金併立▲募入確定期六月十五日▲第一回拂込六月二十五日（募入確定證據金振替）

金剛砂

▲久し振りで來城した石井殖銀理事は相變らずニコ〳〵顏で語る所によれば▲同君は財界前途の樂悲觀は許さない事にして居る相な▲其理由は某財界の名士が一夕歐米視察談をした所が朝鮮では一寸名の知られた某君は此の視察談によりて財界の前途樂觀すべしと各方面に思惑買をして其結果は無慘の討死を遂げた例を知つて居るからださうだ▲然し談話好きの同君は談話中に何時の間にか此の聲明を忘れて財界前途を滔々とやる相な▲而して又曰く言ふ者には罪はない聞く者が不心得だと失敬するサ▲一銀の藤森支店長は過日東京に於ける支店長會議に臨み序に東京の櫻を見んとしたが雨で駄目▲大急ぎで京城に歸れば二十四番の春風悉く吹き美しい春既に逝き將に夏帽夏服の人多きを觀て轉た風物の變移に驚き且あきれて『櫻花悉く吾に背く』▲信託會社の支配人には鐵の山六商店の山崎君が就任した▲八方美人の評ある同君は以前の算盤も本職が金融業であつただけにかなり堅くて細かい▲此の人に適材適所などと月並の讚辭を呈したくない▲同君は厄が過ぎた四十三である

株式（廿九日）

市場出來値

銘柄	前場	後場
安取	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]
北取	[illegible]	[illegible]
京信	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
商鐵	[illegible]	[illegible]
中鐵	[illegible]	[illegible]
殖鐵	[illegible]	[illegible]
朝郵	[illegible]	[illegible]
朝紙	[illegible]	[illegible]
朝煙	[illegible]	[illegible]
東亞	[illegible]	[illegible]
京興	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
京電	[illegible]	[illegible]
滿毛	[illegible]	[illegible]
朝紡	[illegible]	[illegible]
東拓	[illegible]	[illegible]
鮮銀	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
殖銀	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
商銀	[illegible]	[illegible]
漢銀	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
取	[illegible]	[illegible]

東京現株

銘柄	廿九日前場	廿八日後場
鮮銀	一二八・〇〇	一二八・〇〇
同新	四二・〇〇	四一・八〇
東拓	五六・五〇	五六・〇〇

大阪株式

銘柄	廿九日前場	廿八日後場
鮮銀	一二八・〇〇	一二八・〇〇
同新	四二・〇〇	四一・八〇
東拓	五六・五〇	五六・〇〇
同新	一六・二〇	一六・三〇
滿鐵	一一六・〇〇	一一六・二〇
同新	二五・〇〇	二五・〇〇
殖銀	五一・五〇	五一・〇〇
同新	一五・五〇	一五・八〇
東株	三六・〇〇	三四・八〇
同新	一〇三・五〇	一〇二・五〇
連取	四四・五〇	四四・〇〇
滿毛	一三・五〇	一三・八〇
朝紡	一九・〇〇	一八・五〇
日紡	九八・五〇	九八・〇〇

銘柄	二十九日前場寄付	二十八日後場大引
大株	休會	一三〇・〇〇
同新		九七・六〇
郵船		一三一・六〇
同新		……
商船		六二・二〇
同新		……
鐘紡		二九九・八〇
同新		一八九・〇〇
東紡		二一七・四〇
東糖		……
上取		八三・四〇

大連株式

○廿八日	連取當	連取先	豆信當	豆信先	同新當	同新先	錢鈔當	錢鈔先	同新當	同新先
寄付	四六・九〇	四七・六〇	一一四・一〇	一一四・一〇	九四・五〇	九四・九〇	九四・五〇	九四・五〇	四四・八〇	四四・二〇
止め	四六・二〇	四七・三〇	一一一・五〇	一一一・一〇	九一・〇〇	九一・六〇	八九・九〇	八九・九〇	四三・一〇	四二・二〇

安東株式

	寄付	大引
○廿八日後場　安取當	一八・九〇	一八・九〇
安取先	一九・〇〇	一九・〇〇
○廿九日前場　安取當	一八・九〇	一八・九〇
安取先	一九・〇〇	一九・〇〇

大阪直取引

○二十九日前場　大新　八七・〇〇　上取　九七・六〇　後場……

前場は上伸

京取は依然先高見越の買物絶えず期末接近と共に軟派の崩れと氣構へらる今週一圓九十錢と二十錢高に寄付き直ちに二圓臺に持ち上げ二の廻りは更に三圓と躍進せるが此の邊崩れと利喰の混戰となり三圓三十錢を高値に三圓關門の爭奪激しく二圓六十錢と打止め來週は三圓七十錢寄り跡六十錢ありて七八十錢と落し二の廻り五十錢に始め六七十錢を揉み四圓關門み揉み三圓四十錢と返し結局七十錢と打止め

一圓六十錢方上向き

京信は浮動株薄を縮りたる一派の買煽りに今週四十圓五十錢高に寄り見ろ〳〵三圓と押し二の廻り一躍五十錢に突ッかけ五圓九十錢ざ引け

六圓九十錢方奔騰

來週は四圓四十錢と寄り跡三五十錢な競合ひ五圓丁度と付け二の廻り六圓臺を無雜作に突破し六圓七十錢に突かけ六圓九十錢と打止め

六圓八十錢方暴騰

後場利喰押

後場の京取はマバラの利喰物に今週三圓五十錢と十錢安に寄り跡一圓臺に落され更に六十圓五十錢を安値に八十錢と引け

一圓八十錢方下

押し來週は三圓十錢と六十錢安に寄り跡三圓關門な揉み二圓十錢ひの買氣な喚びヂリ〳〵引返して三圓五十錢と跳れ二の廻り更に二圓五十錢と下押し七八十錢より三圓臺な中心に揉み合ひ激しく結局三圓丁度と引け七十錢安を示し仁取は最近京取に乘り替へらるゝ形跡ありて賣物絶えず百六十三圓と前日より二圓方安く

前場買過ぎの反動

京信に今週四十五圓六十錢と十錢安に寄り跡買物續出して一圓七十錢と引け

一圓二十錢方反落

來週は六十錢安の六圓ドタに寄り跡忽ち五圓臺に引落され更に三圓臺と急落し二圓と急落し

遂に一圓臺に暴落し一圓三十錢と引け五圓四十錢方崩れたり

大相場近し　第一期戰如何

京取に對する一般客筋の買氣は日を逐ふて旺盛となり今朝も更に今週九十錢來週一圓六十錢方の續騰を演じ既に

內地の氣配に左右されざる獨得の强味 を帶びた京取さしては此の邊高値させられず人氣は依然先高見越に傾き居る掛合あれば眼先の深押しは到底期待されず從來押目待つて再三取り殘されたる强氣筋は躍起飛付かんとする形勢ある反面反動を氣構へは最近期近の

尙ほ來週に賣繫ぎ居る形跡 あるが果して此等の玉が今週に賣り來週に

今週を引取り來週に今一步を踏張らんか愈々玉カスレとなり茲に一大煎れ上げ相場を現出 せずやとの見る向もあり來週一杯こそ京取第一期の天王山なりとせらる

京信熱狂高

京信は總株數二萬株中京取市場の特殊株七千重役持株一千其他の固定株を差引けば浮動株は極めて少數なりと見越しより一部にこれが

買占的煽揚

主要株步ミ値段

前場

京取（今）一六、一九〇　一九〇　二、〇〇……
[illegible]

後場

京取（今）……
京信（今）……
[illegible]

公債ハ　株式ハ

京城現物株式取引市場仲買人
東和商會　權順承
京城黃金町二丁目　電話長一〇二九

四月二十五日より
大豆定期取引開始
新甫・每月十六日
建玉・一單位　壹百石
證據金　壹百圓
手數料　四　圓
七月限　……
仁川　㊞　小林仲買店

米況（廿九日）

仁川期米　前場頭重し

取組の增加に府する浮動玉居据りさへ日先材料薄に一十二圓六十七錢揚みの小往來せし場面は當用來さるも相變らず活氣乏しく立會は二十二圓六十七錢さ呆氣なく寄付たり

▲第二節　大阪寄二十七圓六十四錢の下放れに當中出來ざるも中九十七錢に始め先六十二錢より五十九錢さ下押しに引

▲第三節　當中出來ざるも先五十七錢より下廻りせしが先買方の見返りに五十九錢と始め五錢と押し七錢と閑散に引

▲第四節　當中出來ざるも先五十六錢より阪地の安移りに四十八錢と下廻りせしも小口の手詰めに五十五錢と盛返し三錢と頭重く引

▲第五節　當中出來ず先五十二錢より四錢と持合ひに引

▲第六節　東京安に大阪の跡四十錢安を傳へ當中出來さりしも先五十三錢より四十錢と叩かれ買方の見返りに安値に引けたり

茲板挾み手

戾り近き米軟に伸ぶ賣物薄みと買方の手詰め臆み難く押目は人氣の買りき寄い機らず急ぐ姿に當腹の安に伸悩み日先大いしたる反要するに場面は採算と理想の間に板挾みとなりて上にも下にも動かれ難き立場にあるものゝ如し

買方傍觀

今朝は當限納會とて當市場は兎角阪地へ氣の如何を注目しつゝある折柄東京安に阪地の四十錢還の不勢を添へしが二十二圓六十七錢寄り高値に踏ひ手を振りて小口買方の腋込み散漫を誘ひ引際四十錢と追込して不勢の大引を告げたり何分買方滿腹の觀ある折柄正米は益々不況の傾きありて地方氣頽玉は漸次溜らんとしつゝある處へ今朝の不勢に小口筋の人氣一變して買變じ來れる傾或は此邊今一段の安値あらんかと思はしめつゝあり

取引所の努力

期米の市場閑散は獨り仁川市場のみならず內地を通じて一般的の不況なれば止むを得ざるも昨今京城現株市場の主なる發展に連れ從來の當期米客筋の手口に目を轉せんとする傾向あるに依つて取引所に於ては大豆取引の開始市場に於ても市場繁榮の途を講ずべく地方當業者に對し其他の宣傳に努めつゝあり

當限受渡し

今前場なりて納會を告げたる當限は受渡總石數四千七百石値段二十一圓二十錢にして其內譯左の如し

渡方　⑦一、七〇〇▲⑭四〇〇▲⑪五〇〇▲㊀九一、七〇〇
受方　⑦四、七〇〇石

堂島受渡し

當限受渡し高は三萬二千三百石

値段二十一圓四十五錢なり

賣買差引殘

賣方　⑪一、二〇〇▲⑭七、五〇〇▲……
買方　……
[illegible]

○廿九日前場	寄付	○廿八日後場
止値	二三、六七	
高値	二三、六七〇	
安値	二三、四〇	
○前場公定值		▲後場公定值
一節	二三、六七	二三、六九
二節	二三、五六	二三、六六
三節	二三、五二	二三、六一
四節	二三、五五	二三、六四
五節	二三、四三	二三、六五
六節		
値段　當限	二一、二〇	
中限	二二、五九	
先限	二二、七七	
現在取組高	七一萬二千三百石	
出來高	六萬六千九百石	
累計	三百二十一萬四千石	

後場不勢

▲第一節　大阪前止め七圓五十一錢の……當中出來ず先二十二圓四十四錢と四丁

▲第二節　當中出來ず先三十八錢さ下寄りし三十三錢と蹴上げしも四十錢と跳返し三十九錢引公定廿八錢

▲第三節　當中出來ず先三十六錢よりの跡二十九錢と叩き合ひに引公定三十一錢

▲第四節　當中出來ず先三十錢と始め四錢と持上げ三錢引公定三十二錢

▲第五打　先三十六錢より九錢と締りて引公定三十八錢

二十九錢と叩

定期大豆　金大賣に伸惱む

昨後場先高見越の旺盛に十三圓二十三錢より四錢と氣丈の擬先買方一部の手より日先手詰め買りにさへ切られ二十四錢と手堅く打止め今朝も相變らず底意强硬ながら其の賣壓に頭を壓へられ二十四錢に寄付三錢と頭打ちの光景に引

▲第二節　期米の不勢に買氣を挫き十九錢と始め八錢と弛るみしも押目は買人の日先手詰めに下澁ぶり二十錢と返し十九錢と手堅く打止めたり

	寄付	止め	安値
公定一節	一三二四	一三一九	
二節	一三二四	一三一八	
帳入	一三二〇		
取組高	三千六百石		
出來高	三千九百石		

期米雜觀

手數料の高くなつた加減か共村料なしで一般の乘氣がせないのか何れにしても相場は愈前へも後へも動かなくなつた樣である期正米が中に挾まれて上下何れに行つても動げぬと云ふのが適切かも知れないが中には米のない連中までもあるかの樣な顏して相場に意地なつけ最後まで踏張つて買方の方から先に投げ出して來るのを待つて居るが▲此の儘で手輕く下へ行かれては買方の買加は說き目のない定期師の灯も多いさうだ

京城正米市場

商主相變らず高張り氣味にて安値は容易に實應せざるも日々廻着少々あると白米の內地移出不引合ひの一面地場又た賣行き面白からず自然精米筋買手控へ勝なれば氣配兎角伸惱み結局相場は變らずの持合ひにて今朝は三等合格二十二圓地摺上玄二十四圓掛み地十九圓四十錢見當に傚付居れり

移出白不然

內地白米注文は其後一將追掛せず見當相場け沖着二十六圓掛みを維持しつゝあるも定期納會安と格外米の關係等にて眼先の形勢面白からざる模樣なり

小麥

當地氣配は相變らず强硬にて十七圓掛みの唱へにて商內出來ざるが

東京期麥先

限入電は八圓二十七錢

昨日前に比し七錢高み入れ兵庫市場に錢に前圓並割れた報せ……

則今六圓八十五錢と大

仁川正米

二十錢安

昨日二十一圓四五十錢處迄取引行はれし當地正米も今朝は定期の不勢に買方見送りとなり氣配一二三十錢見當を唱へしが買手は振はざる姿なり

大豆　反撥の入電に

既に採算不引合の……走り居れる本品も品……がスレの際兎角先高觀念に……自然高値を待たんとする……て買人の附値にては容易に手放し……らず引綿き當買皆無の姿なりき……のさしては相變らず金郊仁川……の十三圓二五十錢……十錢處の高値を唱へられつゝあり

釜山正米

大豆定期の不勢を眺めつゝあるに反し各地のヂリ〳〵高と先高見越しの旺盛に水原三等十二圓六十錢長湍十三圓十錢白川十二圓七十錢見當に望へあるも賣物少なき模樣なり

群山正米

廻著米と稀薄なるに輸出正米筋の買氣あり寄付高を示めせしも堂島安の爲め結局前場保合の三等神力二十一圓四十錢値良二十一圓七十錢所にて約八千三百叭の商內ありたり　大豆は强含なるも大體變ず保合の京畿線物十二圓四十錢京義線物十二圓九十錢所にて三百十叭の商內ありたり（二十九日）

東京期米

五月中限二十一圓丁度同末限一圓四十錢六月中限一圓五十八錢と不勢な告げ眼先圓に面白からざる模樣なり（二十九日）

○廿九日前場先限	寄付	二二・〇四
二節		二一・九
三節		二一・九
四節		二一・九
五節		二一・一
六節		二一・九

大阪期米

○廿九日前場	廿九日後場
當寄 二七・四〇	寄付 [illegible]
中寄 二七・三〇	
先寄 二七・五七	
一節 二七・三五	
二節 二七・六四	
三節 二七・六一	
四節 二七・五九	
五節 二七・五〇	
六節 二七・四七	
七節 二七・四〇	
八節 二七・四八	
九節 二七・五一	
止め	

兵庫期米

○廿九日前場　寄付　二七・五六　止め　二七・四〇
廿九日後場　寄付　二七・三六　止め　二七・三五

下關期米

○廿九日前場　當限……　中限……　先限……
廿九日後場　……

各地期米

○二十八日後場止め			
東京	二七・五九	大阪	二七・七二
兵庫	二七・四三	下關	二五・四三
桑名	二七・七一	名古屋	二七・五六
熊本	二五・八九	金澤	二四・〇五

大阪三品

十錢安　倫敦銀塊相場三十四片四分の三米棉

○廿九日前場寄付		前場大引
四月限	……	……
五月限	三三・〇〇	三三・〇〇
六月限	三三・九〇	三三・〇〇
七月限	三三・一〇	三三・一〇
八月限	三三・〇〇	三三・一〇
九月限	三三・〇〇	三三・〇〇

告在鄉軍人　京城

三十日午前十一時倭城臺ニ於テ招魂祭執行ニ付分會員ハ分會旗ノ下ニ集合參拜セラレ度
帝國在鄉軍人會京城分會

商業登記公告

株式會社朝鮮商業銀行（變更）取締役拾鏡來ハ任期滿了ノ處大正拾年四月拾九日重任シタリ

法人登記公告

京砂金融組合（變更）理事朴性樺、南吉祐、李溶麗ハ任期滿了ノ處大正拾年四月貳拾四日各重任シタリ

出資總口數及拂込ミタル出資ノ總額ヲ左ノ通リ變更ス
出資總口數　八百參拾五口
拂込ミタル出資ノ總額　五千六百七拾圓
大正拾年四月貳拾八日登記
京城地方法院　仁川支廳

法人及商業登記

……金融組合、出資ノ總口數、拂込ミタル出資ノ總額チ左ノ如ク變更ス
總口數九百四拾貳口　出資額五千貳百六拾七圓九拾錢
……
大正拾年四月貳拾七日登記
京城地方法院　開城支廳

法人登記公告

……
大正拾年四月　京城地方法院

議政府出張所

……

法人登記公告

……
京城地方法院　麟蹄出張所

簡易食堂開始

自五月一日　正午より午後三時迄
洋食御一人前金五拾錢
仁川宮町　西洋料理　金波
金々會抽籤　九十八號　藤田時計店
甲い組平壤大和町

□判事を辭して辯護士と爲り熟誠以て各位の忠實なる御相談役たらんことを期す
元高等法院代理判事
元京城覆審法院判事
釜山大廳町二丁目三　電話八二八番
辯護士　從五位　法學士　青山暢性
元平壤覆審法院判事
元釜山地方法院部長
大邱東門町三番地　電話八六〇番

第壹回責任保證日清紡株賣買開始

期間　十年七月十五日マデ　五月五日ヨリ
メ切五月五日

豫定相場九十五圓賣百五圓買故ニ十株ニ對シ百圓內外利益
資金拾株付百圓　百株付八百圓
右責任付日清紡賣買ハ顧客ニ絕對ニ損害ヲ掛ケマセン其期間內ニ何時ニテモアレバ其日ヨリ五日以內ニ資金ト利益金ヲ返スト云フ場合ガ無イ時ハ百圓ニ付一日五錢ノ利子ヲ附シ期日ニ返金ス
◎返金送金ハ本支店共振替口座ニ御拂込下サイ電報爲替デ送金ノ際ハ同時ニ手紙デ取扱局名ト送金理由ヲ記入大至急御越被下度候
大阪市北區源八町（株式責任）（資買元組）石井正忠商店
本局三三二〇一二六一六五九、大阪五六〇番
東京市小石川區本郷一ノ三十九電話小石川二九〇、振替口座東京五五六八〇番　東京支店
神戸市上筒井通十四（神戸高前通）電話三宮二六九六振替口座大阪五八一二番　神戸支店
廣島市天神町四十八　廣島支店
京都市外伏見新町通大手筋北へ入電話伏見四三番　伏見出張所
支店出張所共本店同樣に御相談被下度候間御附近の方は支店出張所に御相談願ひます
公債は百圓を六十圓（債券は十圓を六圓）として現金同樣に取扱ます
相談役　男爵　林忠一

資本金壹千萬圓
頭取　安田善之助
株式會社　百二十銀行京城支店
京城本町二丁目
電話長五八番　九四番　振替貯金京城一三一番
銀行一般の業務種々御便利に御取扱申候爲換取組先は內地各方面並朝鮮樞要の地に有

警告！！

各位益々御清穆の條奉賀候弊店主義は業務の發展に伴ひ各位の御信用を博し……
東京市本郷區台町三十 電話小石川一九二九〇八振替口座東京五五六〇八番　東京支店
神戸市上筒井通十四（神戸高前通）振替口座大阪五八一七二六九六振　神戸支店
廣島市天神町四十八　廣島支店
京都市外伏見新町通大手筋北へ入電話伏見七四振替口座大阪五八一一五二　伏見出張所
大阪市北區源八町九十八（株式責任）（資買元組）石井正忠商店
電話本局三三六〇、一六二九、三六一四振替口座大阪五六二〇番
相談役　男爵　林忠一

曙

徳田秋聲 作　近藤紫雲 畫

第一三二回

良人の悩み（4）

『貞子さんのことは、貴方にも相談した上で、取返さうと思へば何時でも取返せますわ。貴方は取返した方が可いと思つて？』

『勝手になさい。』と、辰衛は憤々とした調子で言つて、苛々しげにそこらを動き出した。

『困りましたわねえ。私一人が悪い者のやうに思はれて……』と、お須磨は溜息を吐いた『貴方は絢子さんのことばかり思つてゐて、私のことなんか、些とも思つてくれないんですもの。』

『僕があなたのことを思はないつて？ それは一體どんなことですか。』辰衛は半ば嘲笑ふやうな、半は惱ましげな顔をして訊いた。

『厭やな人ね、貴方は恍けてゐらつしやるよ。』と、お須磨は彼を流眄にかけて『私はこれでも貴方のために蔭になり日向になり、どんなに心配してゐるか知れませんわ。それだのに、貴方は私に拗ねたり、私を莫迦にしたりして、絢子さんのことばつかり思つてゐらつしやるぢやありませんか。』

『けど、僕はそれどころぢやないですからな。』と辰衛は我儘らしい聲を出して『考へても見て下さい。人間が夫婦別れをするといふことは、裏店住居の無教育な人間なら知らず、多少家庭といふことを考へてゐる人間にとつては、重大な事件ですよ。』

『ねえ、どうせそれは私なんか裏店住居の、無教育な人間なんですから。』

『困るな。僕は、今あなたのことを問題にしてゐるのぢやない僕自身の問題について、大いに考へなければならない立場にゐるのです。』

『何をそんなに考へるのです。絢子さんといふ人がゐてこそ、貴方は苦しい立場に立たなければならないでせうけれど。獨法師になれば、威張つてゐられるんぢやありませんか。』

『絢子がゐなくなつて、僕の地位が安全になつたとでもいふのでせう。しかし僕は絢子なしにゐるくらゐなら、島を出された方が可いです。』

『まあ呆れた。貴方はそんなに絢子さんが大切なんですか。自分の地位よりも財産よりも。』

『それくらゐにも思ふのです。』

さう聞くと、お須磨の面に怒ら嫉妬の色がさつと迸つた。

『絢子さんが、それほど貴方に親切だつたのでせうか。あの人が、少しでも貴方のことを心配してくれるやうな人でせうか。貴方は絢子さんを、どんな方だと思つて？ 井さんの一件で、あの人の心持が大抵解りさうなものなのに、貴方はまだ目が覺めないんですか。』と、じれ〳〵するやうな調子で『それほど、絢子さんが戀しいなら、貴方行つて連れてらつしやいな。さうしたら、あの人は、愈増長して貴方の甘いのに附込んで、終ひには島家を顛覆へすやうなことをするかも知れませんわ。あの人にはね、白井や二木と云ふ變い人が付いてるんですからね。』

辰衛は呆れて、ぢつとお須磨の顔を見てゐた。

『まさか。』と、彼は鼻で笑つて『あなたの目に映つてゐるほど絢は悪い人間ぢやありません。』

『でも、随分勝手の强い方だと思ふわ。』と、お須磨は幾ら言つても辰衛が心を動かしさうにないので、そろ〳〵捨鉢氣味になり出した。

辰衛は不愉快さうに眉を顰めて、

『もう止して下さい。離縁になつた者を、そんなに悪く言はれると、僕だつて好い氣持はしません。』

『でも貴方が餘り愚痴だから。』

『愚痴も出るです。僕が意氣地がないために、親父にだつて好きなやうにされて……。』

『それは、貴方違ふでせう。』お須磨は一膝進めて、きつと辰衛を見た。

雨降りには、みの、かさ、並に花ござ、柿しぶ 卸小賣 地方は御一報次第送り升 金川商會 龍山漢江通三角地 電話六四八番

自働車召す時には スミスをお忘れなく 箱型、幌型、勉强第一 電話三一五五番へ

河原寫眞館 電話二九八一番

物理療法 京城日報社代理部（電話一七四八番）
▲十種の理學療法を以て各其の適應症に應用する物で殊に驚く可き効力があります
▲難病に悩む人々は速かに物理療法を施されん事をお勧めします 毎日十時より五時迄。
▲神經痛やリウマチスや脚氣や淋毒性關節炎等丸炎等は速かに全治します
▲婦人病で年中フラ〳〵して居る者でも僅の間に元の身體に成ります
▲瘰癧るいれき腋臭横痃頑固な皮膚病等薬で利かぬ物も癒ります

川柳　創花坊

病●

天　大田本町　夜叉王
手術室看護婦無駄を言って剃り

地　仁川　紅短冊
いづれもへツキリと言外に現はれて來る

評、人の容易に思ひ到らぬところをさらへて立派に御化してゐる老手に感服する

病室の窓から海ヶ近い事評、明るい句、島、帆、海鳥、沙濱

人　京城黄金町　乃八郎
看護婦が花をくれたこ病床記
評、机野の間に天眞を見る

人　東洋會　流泉
病氣と知らず死ぬにも頓死な
評、皆抜人を驚かす

新刊紹介

出版物に關する紹介は總て本社編輯部宛の事

▲朝鮮彙報（五月號）私立學校規則改正に就て柴田善三郎 朝鮮國有鐵道貨物運輸の發達 大谷留五郎 支那に於ける日貨排斥運動の朝鮮輸移出貿易に及ぼせる影響其他（三十錢朝鮮總督府）

▲大陸自由評論（四月號）支那に於ける英米宣傳機關の活躍を述べ邦人の覺醒を促す 當江澤大郎 財界前途觀 有賀光豐 其他（五十錢京城太平通共社）

▲臺灣教育（二二七）二十錢臺灣總督府内共會

▲刀劍と歴史（四月號）五十錢東京府豐多摩郡澁谷町下澁谷南豐島御料地羽澤文庫

▲ジャパンタイムス學生號（四月十五日）二十五錢東京日比谷公園前共川版所

▲文化（二の一）二十五錢京都下京區北小路新町西内外出版株式會社

▲陽明主義（四月號）大阪東區東高津北之町洗心洞文庫

▲隨鷗集（一九八）五十錢東京麻布仲之町共吟社

▲電氣之友（五一七）四十錢東京京橋區南金六町電友社

飯塚西科醫院
電話一、一四〇番
院長東大醫學部専攻 飯塚 徹
副院長東京歯科醫學士（目下米國留學中）飯塚喜四郎
醫員 歯科醫 守屋 保久
本町一ノ一六（支那領事館前）

喜ちゃん

△此度京城師範學校に女子の師範科が新立する事になりましたについては女子の方は元の教員養成所のでございますか師範學校にならないのでせうかそして入學試驗が何時ございませうか記者欄で御知せ下さい（丁子）▲私事去る二十一日の午後自宅の際朝鮮銀行前にて鼻血が非常に出で困り居り候處何處の方か知りませんでしたが手厚く御手當下さいまして誠に有り難く御禮申し上げます御名前を承たまはりませんでしたから失禮ながら諸君らんを以て厚く御禮致します（技藝習原タマ）▲太平町特油やの女中沼もう少し人出らしくしてもらいたい（注君生）▲高價な會席時ですが本日の立派なのが黒くなつてゐるのですが本日がはつきり白く新らしい様にする方法はありませんかしかし少し古いのです（三四年）からふきなしますがいやに光る許りです（困る女）▲服裝改善講習會へ申込みは京城高等女學校内白根會へ（係）▲本月十九日午後二時奬忠壇公園を散歩したるに京城府は折角費用を投じ公園の手入を爲すなは採しながら或る内地人三名の醉者は煙草火を故意に放ちて火事に至らしめんとしたり居合せたる京城府の人夫が消火に努めたり附近にも鮮人も居合せたるも一名も消火に努めたるもの無し其狀況を目撃したる生は實に公徳心乏しき醉者内地人及び町人の行爲は慨嘆に堪へず京畿府に於ては斯る行爲者は充分調査して其筋に突出して改心さす可く方法を望む（目撃生）

牧野沃度注射療法
内科小兒科 皮膚花柳科
永樂醫院
院長 今村純義
京城永樂町二ノ七 西本願寺前 電話一九四四番

演藝案内

黄金町 黄金館 電話一六二七
△悲劇 鷹の追跡 四卷 出る四月二十八日より特別大興行 某劇女優になるまで全二卷 一徳村四郎五郎延十郎十年間の苦心さ 大活劇 第七、八篇上場
武士道 寶録忠臣蔵 全十三卷 宜傳活會社創立以來活界空前の大寫眞 來る撮影日數一ヶ年二月費用二萬千圓使用人數二百七十名大序萬谷城 東門蜂の巣の四より大團圓討入の吼 光引揚げの勝因まで全齣百七十場 口曜祭祝日一日十五日晝夜二回開館

本町一丁目 喜樂館 電話九七番
寫實 四月廿九日より特撰三大映畫 阿弗利加鐵道
日活新派 マックスの傑作 總出演
新派悲劇 男み肌 全貳百餘場
（一）强慾男と悲慘のお辻 藝妓の怨氣地
米國アロー會社特作 全篇血と涙破溺曲折の大寫眞
第十三篇 第十四篇 第十五篇 電ブライス 戰の難關 息苦しき渦 途の端 最終六卷
絶大の好評を博したる命知らずの大冒險 京劇ら愈々今週を以て大團圓
日活京都派第一部特作 神免二刀流達人 宮本武藏 全七卷
豐前巖流島の大仇討まで骨鳴り肉躍る三百餘場背景は明媚なる山水と名所舊蹟の實景を巧に應用せる松之助獨特の劍客劇
○毎日夜間館○料金普通○

本町五丁目 浪花座 電車終點 電話三三八番
四月廿八日より 東京新派 染川蔦雄 一行
キネマ應用三十八名出演
二回目演題 菊地幽芳氏作 月魄 全十一場

愛浪家に告ぐ 關東浪界の大家 早川流宗家 早川辰燕
浪曲界の新巨星 早稲田學士 白浪庵滔天
聞き落す勿れ 愈々三十日より開演 浪花館

本町七八五 電話一丁目 壽館
四月二十八日午後六時より
筑前琵琶演奏大會
主催 旭翁會旭一同 後援 京城旭會

黄金町 大正館 電話八七三
日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店
▲實寫『パテー週報第三號』
▲喜劇『キシーの復讐』長尺
當る四月廿九日より寫眞
□新派悲劇 浮き沈み 全六卷
日活東京派東衣笠一派總出演
事實？小說？已れの戀を遂げんが爲め金力により子まである人妻を離別せしめたる妖婦の末路
可憐なる夫人と愛兒の生涯は涙傍陀こし「袖を絞らしむる悲劇」
連續冒險劇の一大中心は最大佳境に入る
□第五回 暗黒の秘密 四卷
第九篇計略の網 第十篇怖しき宿
密を探り得る？花の如きパール
したる獵探の右手より發見
嬢の大冒險は血沸肉躍る大活劇
□舊劇 加賀の龍虎 全六卷
日活京都派第二部新規撮影封切
天下三大騷動の隨一、加賀騷動
百萬石お家騷動の眞相、奸悪大槻傳藏一味の大陰謀忠臣石川實次郎淺香三四郎の龍虎の大活躍
◎毎月一日十五日日曜祭日晝夜

明治町 浪花館 電話二六〇
浪界の急進團一行
當る四月三十日より開演 東京より直行來京の名人と新人合同
▲神崎與五郎、義丸▲百傑傳弓太郎▲俠骨林藏三郎▲難波戰記菊燕▲本能寺辰燕▲三鳴▲合人大日蓮天

老若男女を問はず諸疾病を根本から治療する機械、費用を要せず永久不變
オキシデアテルミー
特價金拾圓（說明書御請求の方は御送呈）
論より證據今や實驗全快者の一部に常用するに至れり
朝鮮代理店 山陽電氣商會
京城黄金町三丁目 電話一四二九番

資本金六百五拾萬圓
積立金操越金百五拾三萬圓
株式會社 十八銀行京城支店
京城府黄金町二丁目 電話四二〇番 五八〇番 一九五七〇番
振替貯金口座 京城八一四番
同 新龍山支店
京城府漢江通り 振替口座京城一八武三番 五五〇番
同 龍山出張所
京城府元町二丁目 電話一八番
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申
又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務扱申候

諸種慢性病者之福音
身体保健上之良剤
牧野沃度療法
慢性病専門
呼吸器病一般○肺結核○肋膜炎
○氣管支加答兒○喘息○脳脊髓病○糖尿病
○花柳病○消化器病○神經衰弱症
○ロイマチス病○神經痛○脚氣症○
○婦人科諸病○癌腫一般○其他慢性諸症
急性病科（流行性感冒○肺炎症）
私立牧野沃度研究所
（關西支部） 牧野醫院
大阪市北區堂島裏二丁目電話北一七六六番
牧野沃度製劑
牧野沃度製藥は從來沃度を含有せず何たる副作用なく胃腸を害せず殺菌力偉大にして全身諸臓器の機能を向上し有効無害的に創製したるものにして、第三マキヨヂン（静脈注入藥）は其の操作極めて容易にして注射後爽快を感ず、
●牧野沃度製劑適應症●
◎肺結核◎及結核性諸病
◎肋膜炎◎癌腫一般◎神經病
◎弱症◎脳脊髓疾患◎神經衰弱
◎ロイマチス◎胃腸病◎糖尿病
◎尿病◎腎臓病◎黴毒◎淋疾
◎婦人科諸病◎眼病◎脚氣
◎喘息◎老衰◎流行性感冒
◎肺炎◎其他一般
◎遠隔の地亦は注射を嫌忌せらるゝ諸症の人に對し注射の代用藥として左の諸藥を内服持久せらるべし
◎マキサムト MAKISAMTO マキサムトは沃度に電氣化學又は熱化學を應用し「コロイド」性となし沃度を腸膜系の炭化水素酸を腸逆し發生機の沃度となしたる誘導化合體なり而して吸收性とし其の色黒色なり本藥液を謹奬入と體にて沃度の含有量に依り自一號至十號
小兒用（十五歳迄）小兒用として自一號至三號を一日三回
大人用 大人用としてマキサムト自七號至十號一日三回毎食直前一粒宛内服併用藥として第一マキヨヂン（一瓶千瓦入）一日三回前服用併用藥として第一マキヨヂン（一瓶千瓦入）一日三回二十グラム宛を服用する事
マキサムト
を服用する事健康體にして一朝病に罹りとなるや淋巴系に於ける沃度の含有量著しく減量せるは動物試驗上明かなる事實にして依之観之諸病に向つて沃度劑の補給必然たるは論を俟たざるなり世に眞の健康體少なし健康を保つも保健上自愛の士は精力消耗の補給として（◎マキサムト五號）常用の必要あり六十粒、五百粒、千粒入
マキゴノール
マキゴノールは急性慢性淋疾治療の目的に尿道内注入用として應用すアンプルを一回分として使用し注入一回毎は尿道内に約五分間貯溜せらるべし一日二三回注入するを
マキナチン
マキナチンは腸帶内防腐殺菌の目的を以て製殺したるものにして急性慢性腸加答兒、及び細菌に原因する腸の諸疾患に應用し頓座の効を奏するものなり
小兒用としては一號マキナチン一日三回一個宛服用大人用としては二號或は三號マキナチン一日三回一個宛服用
私立大日本牧野沃度研究所
製藥販賣部（關西販賣部）販賣主任（藥劑師）故 清
大阪市北區堂島裏二丁目（電話北長一七六六番 振替大阪三三〇二八番）

京城府外 新設永登浦 朝鮮護謨工業所 第二工場増設の爲
絹ゴム靴 値下げ發表
特價提供
並製一圓八十錢
乙號二圓二十錢
甲號二圓七十錢
特號三圓七十錢
小供一圓五十錢
赤黒同直段
取替返金
自由自在
其の製造力に於ても其の販賣額に於ても眞に東京第一！
東京日本橋區本石町一ノ十 製造發賣元 關谷商店
長電本局三一番 振替東京四三

親切叮嚀に相働き申候
安東驛前通 新陽旅館
長電話五四一番